- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

学 校 法 人 関 西 大 学

- (2) 大 学 名 関 西 大 学
- (3) 大学の位置

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。
- (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(イケウチ ケイゾウ) 池内 啓三 (平成24年10月)		
学長	(クスミ ハルシゲ) 楠見 晴重 (平成21年10月)		
学 部 長	(コニシ ヒデキ) 小西 秀樹 (平成24年10月)		
学科長等			

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( )書きで記入してください。
  - (例) 平成 2 4 年度に報告済の内容 → (24)

平成26年度に報告する内容 → (26)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

#### (5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) · 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試 区分ごとではありません)。
  - ・ 様式は、平成23年度開設の4年制の学科の場合(平成26年度までの4年間)ですが、開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合 には、欄を設けてください。)

#### (5) - ① 調査対象学部等の名称、定員

調査対象学部等の		設 置 時	の計画		備	考
名称 (学位)	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	り用	75
政策創造学部 国際アジア法政策学科 学士 (法政策)	年 4	80	年次 人 0	320		

- (注)・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。 ・学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	対象年度	平成 2	5年度	平成 2	6年度	平成2	7年度	平成2	28年度	平均入学定員	備	考
区	分	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	こその他の学期	春季入学	☆ その他の学期	超過率	VĦ	T
		$\sum_{s}$	30	人。	.0		人		. 人			
Α	入学定員	( -	_ )	( -	_ )	(	)	(	)			
		[ 若 <del>-</del>	干名 ]	[ 若 <sup>=</sup>	F名 ]	[	]	[	]			
		939	_	775	_							
	志願者数	( _ )	( — )	( )	( — )	( )	( )	( )	( )			
		[4]	[ — ]	[5]	[ — ]	L J				1		
		923	<u> </u>	757	_							
	受験者数	( — )	( — )	( — )	( — )	( )	( )	( )	( )	1.09倍		
		[4]	[ — ]	[5]	[ — ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	1.0310		
		275	-	233	_							
	合格者数	( — )	( — )	( — )	( — )	( )	( )	( )	( )			
		[ 3 ]	[ - ]	[ 3 ]	[ - ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]			
		89	l —	87	_							
	3 入学者数	(-)	( — )	(-)	( — )	( )	( )	( )	( )			
		[2]	[ -]	[1]	[-]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]			
7	、学定員超過率 B/A	1.	11	1.	08							

- (注)・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ ( )内には、編入学の状況について<u>外数で</u>記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「一」を記入してください。
  - [ ]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。),短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお、<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。

#### (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

	対象年度	平成2	5年度	平成	2 6 年度	平成2	7年度	平成 2	8年度	備	考
学:	年	春季入学	その他の学期	春季入草	学 その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		75
	1 年次	[ 2 ] 89	[ ]	[ 1 87	] [ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
	2 年次			[ 2 89	][ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
	3年次					[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
	4 年次							[ ]	[ ]		
	計	_	2 ] 39	[	3 ] 176	[	]	[	]		

- (注)・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。),短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	入学者数(b)	退学者数(a)	退学	学者数(内訳)	)	主な退学理由	入学者数に 対する退学者数
対象年度			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数	13027911	の割合 (a/b)
			平成25年度	0 人	0 人		
平成25年度	89 人	0 人	平成26年度	0 人	0 人		0.0 %
入学者	00 X	0 X	平成27年度	人	人		0.0 /0
			平成28年度	人	人		
			平成26年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	87 人	0 人	平成27年度	人	人		0.0 %
			平成28年度	人	人		
平成27年度	$^{\prime}$	0 人	平成27年度	人	人		. %
入学者	^	0 7	平成28年度	人	人		70
平成28年度 入学者	人	0 人	平成28年度	人	人		%
合 計	176 人	0 人					0.0 %

- (注)・数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各年度の入学者数については,該当年度当初に入学した人数を記入してください。<u>(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)</u>
  - ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、<u>退学者数の内数</u>を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」) により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための 準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
  - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、 【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下・・学力不足・・他の教育機関への入学・転学・海外留学
    - ・就職・学生個人の心身に関する事情・家庭の事情・除籍・その他

### 2 授業科目の概要

### <政策創造学部 国際アジア法政策学科>

### (1) 授業科目表

		D. 77		授業科目の名称	年次	心体	强扣	白山	粉坪		大員等( 講師		助手	i	備考
	l	区分		こころとからだを哲学する	1.2.3.4前	火修	<b>選択</b>	日田	叙恔	压烈技	明训	助教	助于	兼1	※全学共通科目から共通教養科目に科目区分を変更。共通
			知	こころを科学する	1・2・3・4前		2							兼2	教養科目は別表に記載。
			0)	遺伝子を考える脳の科学	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼1	
			発 見	身体運動の人間学	1.2.3.4後		2							兼1	
			$\overline{}$	ことばと思考	1・2・3・4後		2							兼1	
			洞 察	地図の知恵、地図の思想	1・2・3・4前		2							兼1	
			力	自己と他者 自己をみつめる	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼4	
			自	日本人の宗教観	1・2・3・4前		2							兼1	
			己	美術からみる表現と理解	1・2・3・4前		2							兼1	
			決 定	入門・新しい部落問題	1.2.3.4前		2							兼1	オムニハ、ス
		人	カ	現代社会とジェンダー部落解放の歴史を知ろう	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼3 兼1	44-/· A
		間		脳死・安楽死・尊厳死	1.2.3.4前		2							兼1	
		性(		小計 (15科目)	_	0	30	0	0	0	0	0	0	兼17	
		人	$\overline{}$	哲学を学ぶ	1.2.3.4前		2							兼1	
		格の	知 の	論理学を学ぶ 心理学を学ぶ	1·2·3·4後 1·2·3·4前後		2 2							兼3 兼6	
		陶	継	宗教学を学ぶ	1.2.3.4後		2							兼1	
		冶	承	イスラーム世界の歴史を学ぶ	1・2・3・4前後		2							兼2	
			探	考古学を学ぶ 日本語を学ぶ	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼1	
			究 心	日本文学を学ぶ	1.2.3.4後		2							兼1	
			•	日本の古典文学を読む	1・2・3・4前		2							兼1	
			知 的	日本の近代文学を読む	1・2・3・4前		2							兼1	
			好	わかる諸子百家 日本の文化と人間を考える	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
			奇 心)	子供から大人への過程を考える	1 · 2 · 3 · 4後		2							兼1	
				社会と個人の心理学	1・2・3・4後		2							兼2	
		-		小計(14科目)	_	0	28	0	0	0	0	0	0	兼17	
	A 群		カ・総別	各テーマ	1・2・3・4前後		2							兼29	
全	<u> </u>		・総合力)	H /										7.11.	
学	自己		<u></u> 創 造	小計(7科目)	_	0	14	0	0	0	0	0	0	兼19	
	形成			今日の道徳的ディレンマ	1・2・3・4後		2							兼1	
日日	科			環境の倫理 企業と社会	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼1	
	目 群			技術と社会	1.2.3.4後		2							兼1	
	***			食べ物を科学する	1・2・3・4後		2							兼1	
			$\overline{}$	身の回りの化学 生活の中の経済学	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼1	
			知 の	確率・統計でものを考える	1・2・3・4前		2							兼1	
			発	自然災害の科学	1・2・3・4前		2							兼1	
			見	仕組みを形にする科学技術	1・2・3・4前		2							兼1	オムニハ、ス
			洞 察	ユビキタス社会を支える技術 科学と文化	1·2·3·4後 1·2·3·4前後		2 2							兼4 兼2	14—/ A
			杂 力	メディアリテラシー	1.2.3.4前		2							兼1	
		社	自	現代都市の生態とエスニシティ	1・2・3・4前		2							兼1	
		会性	己	イスラム社会を考える 日本の伝統文化	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
			決 定	方言学入門	1・2・3・4例		2							兼2	
		成熟	力 力	共生社会のライフデザイン	1・2・3・4後		2							兼1	
		しし	$\overline{}$	日本の社会と生活の歴史	1.2.3.4前		2							兼1	
		た社会人)		日本の消費生活を見つめる 社会学で学ぶ現代社会	1·2·3·4前後 1·2·3·4後		2 2							兼2 兼2	
		会		政治学と21世紀社会	1.2.3.4後		2							兼2	
				21世紀の人間支援	1・2・3・4前		2							兼1	
				憲法と時事問題 小計 (24科目)	1·2·3·4前 —	0	2 48	0	0	0	0	0	0	兼1 兼31	
				倫理学を学ぶ	1.2.3.4前	Ť	2		Ť	Ť		Ť	Ť	兼1	
			知 の	法学を学ぶ	1.2.3.4前後		2							兼3	
			継	政治学のすすめ 人文地理学を学ぶ	1·2·3·4前後 1·2·3·4前後		2 2							兼4 兼2	
			承	民俗学を学ぶ	1・2・3・4前後		2							兼1	
			心探	基礎からのマクロ経済学	1・2・3・4後		2							兼1	
			一究 心	基礎からのミクロ経済学 社会学入門	1.2.3.4前		2							兼1	
			•	社会字人門   日本国憲法	1·2·3·4前 1·2·3·4前後		2 2							兼2 兼4	
			知 的	基礎からの情報処理	1.2.3.4前後		2							兼4	オムニハ゛ス
			好 奇	名作を読む 哲学の古典を読み解く	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼1	

A	社会性(成熟した社会人)	心)〕	聖典と宗教思想 労働と雇用を考える 日本の地域史を考える 宇宙のすがたと歴史 少子が社会を考える 宇宙の中の女性と社会を知ろう 日本社のの成熟知のの 日本社の資源通を知るう 西洋世界のの成別知のの 西洋世界ののが、 西洋世界のと歴史を考える 小計(23科目) 各テーマ 小計(5科目) 世界のらると歴史を考える 小計(5科目) 世界のらかすっと 世界のの場と変動 を対して 小計の完対の を対して がからるとで はありたる がからるとで がいた。 はいた。 はいた。 はいた。 はいた。 はいた。 はいた。 はいた。 は	年次  1・2・3・4後  1・2・3・4前  1・2・3・4前  1・2・3・4前  1・2・3・4前  1・2・3・4前  1・2・3・4前  1・2・3・4前  -  1・2・3・4前  1・2・3・4前  1・2・3・4前  1・2・3・4前  1・2・3・4後  1・2・3・4後  1・2・3・4後  1・2・3・4後	0 0	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0	0	0	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	0	0	兼1 兼2 兼1 兼2 兼1 兼1 兼1 兼1 兼36	
A	会性(成熟した社会	の継承(探究心・知的好奇 (創造力・総合 〔知の発見(洞の継承(探究心・知的好奇 (知の跳躍	日本の地域史を考える 宇宙のすがたと歴史 少子高齢化社会を考える 法の哲学 日本史の中の女性と社会を知ろう 日本社会の成熟と変動を知ろう 地域の資源を知ろう 西洋世界の社会と歴史を考える 小計(23科目) 各テーマ 小計(5科目) 世界の宗教 旅からなり知りの出生思想 生物と環境 自然のの環境変動	1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4後 1・2・3・4前 1・2・3・4前 1・2・3・4前 1・2・3・4前 1・2・3・4前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	-	0	0	0	0	0	兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼 兼	
A	会性(成熟した社会	(割産力・総合 (知の発見(洞経承(探究心・知的好奇 (知の跳躍	宇宙のすがたと歴史 少子高齢化社会を考える 法の哲学 日本史の中の女性と社会を知ろう 日本社会の成熟と変動を知ろう 地域の資源を知ろう 西洋世界の社会と歴史を考える 小計(23科目) 各テーマ 小計(5科目) 世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1·2·3·4前 1·2·3·4後 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·46 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 46 2 2	-	0	0	0	0	0	兼1 兼2 兼1 兼1 兼1 兼2	
A	会性(成熟した社会	(探究心・知的好奇 (創造力・総合 [知の発見(洞の発見)	法の哲学 日本史の中の女性と社会を知ろう 日本社会の成熟と変動を知ろう 地域の資源を知ろう 日本の流通を知ろう 西洋世界の社会と歴史を考える 小計 (23科目) 各テーマ 小計 (5科目) 世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1·2·3·4後 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前  — 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 2 2 2 2 2 46 2 2	-	0	0	0	0	0	兼1 兼1 兼1 兼2 兼1	
A	(成熟した社会	カ)   知の発見(洞窓心・知的好奇 (剣造力・総合 〔知の発見(洞の眺曜	日本史の中の女性と社会を知ろう日本史の中の女性と社会を知ろう日本社会の成熟と変動を知ろう日本の流通を知ろう西洋世界の社会と歴史を考える小計(23科目) 各テーマ 小計(5科目) 世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前  — 1·2·3·4前後  — 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 2 2 2 2 46 2 10 2	-	0	0	0	0	0	兼1 兼1 兼1 兼2 兼1	
A	成熟した社会	心・知的好奇 (剣造力・総合 〔知の発見(洞の跳躍	日本社会の成熟と変動を知ろう 地域の資源を知ろう 日本の流通を知ろう 西洋世界の社会と歴史を考える 小計 (23科目) 各テーマ 小計 (5科目) 世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 1·2·3·4前 — 1·2·3·4前後 — 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 2 2 2 46 2 10 2	-	0	0	0	0	0	兼1 兼1 兼2 兼1	
A	した社会	知的好奇 (創造力・総合 〔知の発見(洞の跳躍	日本の流通を知ろう 西洋世界の社会と歴史を考える 小計 (23科目) 各テーマ 小計 (5科目) 世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1·2·3·4前 1·2·3·4前 — 1·2·3·4前後 — 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 2 46 2 10 2	-	0	0	0	0	0	兼2 兼1	
A	会	奇 (知の跳躍 力) ] 知の発見(洞	西洋世界の社会と歴史を考える 小計(23科目)  各テーマ  小計(5科目)  世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1·2·3·4前 - 1·2·3·4前後 - 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 46 2 10 2	-	0	0	0	0	0	兼1	
A	会	奇 (知の跳躍 力) ] 知の発見(洞	小計 (23科目) 各テーマ 小計 (5科目) 世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	- 1·2·3·4前後 - 1·2·3·4後 1·2·3·46 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後		46 2 10 2	-	0	0	0	0	0		
A	٥	(創造力・総合 [知の発見(洞(知の跳躍	小計 (5科目) 世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	- 1·2·3·4後 1·2·3·4前 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後	0	10								
A		力)」 知の跳躍 知の発見(洞知の跳躍	小計 (5科目) 世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	- 1·2·3·4後 1·2·3·4前 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後	0	10								
A		・総合 〔知の発見(洞眺曜	世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1·2·3·4後 1·2·3·4前 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後	0	2	0						兼52	
A		〔知の発見(洞	世界の宗教 旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1·2·3·4後 1·2·3·4前 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後	0	2							26	
A		知の発見(洞	旅から始める知の冒険 移動する人々 オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1·2·3·4前 1·2·3·4後 1·2·3·4後 1·2·3·4後			0	0	0	0	0	0	兼44 兼1	
A		知の発見(洞	オリンピックの共生思想 生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1·2·3·4後 1·2·3·4後		2							兼1	
A		知の発見(洞	生物と環境 自然の中の人間 人類紀の環境変動	1・2・3・4後		2							兼1	
A		知の発見(洞	自然の中の人間 人類紀の環境変動			2 2							兼1 兼1	
A		発見(洞		1・2・3・4後		2							兼1	
A		見 (洞	地震とは第	1・2・3・4前		2							兼1	
A		洞	地震と建築	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼2 兼1	オムニハ、ス
A		I ⁄変₹	科学と技術	1・2・3・4前後		2							兼2	
A		力	現代科学の展開	1・2・3・4前後		2							兼2	ht° m
A			都市のくらしと安全 外来文化と日本の歴史	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼4 兼2	オムニハ゛ス
A		自己	アジアの中の日本歴史	1・2・3・4後		2							兼1	
A		決定	世界の中の日本経済	1・2・3・4後		2							兼1	
群		力	地域再発見の旅 憲法と平和	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
			悪伝と平和   日本史の中の平和と戦争	1・2・3・4削		2							兼1	
自己	4		世界史の中の平和と戦争	1・2・3・4前		2							兼1	
形成			ジェンダーで読み解く戦争	1・2・3・4前		2							兼4 兼1	オムニハ゛ス
全科			宗教と現代 小計 (21科目)	1·2·3·4前 —	0	2 42	0	0	0	0	0	0	兼30	
字 共通			芸術学を学ぶ	1・2・3・4後		2							兼1	
通 () () () () ()	性性		人類学入門	1・2・3・4前		2							兼3	
目	地		自然地理学を学ぶ ビジネスを学ぶ	1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼1	
	域		統計学を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1	
	国		日本の歴史を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼2	
	際社		アジア史を学ぶ 西洋の歴史を学ぶ	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼1	
	会の	:	社会思想史を学ぶ	1.2.3.4後		2							兼1	
	-		自然科学史を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1	
	員		バイオサイエンス入門 数学を学ぶ(線形代数)	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
		継承(	物理を学ぶ(宇宙の科学)	1・2・3・4前		2							兼1	
		探究	世界の文学を味わう	1・2・3・4前		2							兼7	オムニハ゛ス
		心 • 知	西洋美術を味わう 日本・東洋美術を味わう	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
		的好	ルネサンス文化に親しむ	1・2・3・4前		2							兼1	
		奇 心	アジアの文化と世界遺産	1.2.3.4後		2							兼1	
			近代科学の系譜 気象と気候を学ぶ	1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼1	
			世界の地域文化を知ろう	1・2・3・4後		2							兼8	オムニハ゛ス
			近代市民社会思想を知ろう	1・2・3・4前		2							兼1	
			欧米世界の歴史と文化を知ろう 中国と日本の文化交流	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
			中国と日本の文化文派 地震と火山のメカニズムと防災	1・2・3・4前		2							兼1	
			国際協力の基礎を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1	
			経済社会開発を学ぶ 異文化への理解を深める	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
			小計(28科目)	一 —	0	56	0	0	0	0	0	0	兼39	
		創〔 力造知 力の	各テーマ	1・2・3・4前後		2							兼17	
		・跳総躍											.,	
		合	小計 (5科目) スタディスキルゼミ (各テーマ)	1.9.3.4前後	0	10	0	0	0	0	0	0	兼15 兼38	
I	B 詳	ススキタ	文章力をみがく	1·2·3·4前後 1·2·3·4前後		2 2							兼38 兼24	
ト/ 科=	_	科デ	論理的に考える	1.2.3.4前後		2							兼16	
目:	ン		小計(3科目)	- 1 <del>*</del>	0	6	0	0	0	0	0	0	兼35	
群ノ	パーワー	人ポ健科問ー康	基礎体育学 I 基礎体育学 II	1前 1後		1 1							兼11 兼9	
	×	目支ツ・ 援・ス		2前後		2							兼4	

		科目	哲学到日の女針	配当		単位数	(		専任教	数員等(	の配置	<u>i</u>		/#= ±z.
		区分	授業科目の名称	年次	必修		自由	教授	准教授	講師	助教	助手	<del>}/</del>	備考
		健康	スポーツ実習 野外活動実習	2前後 2前後		1 1							兼16 兼6	
	В	・ ス	身体技法実習	2前後		1							兼3	
	群	ポ 科	人間支援実習	2前後		1							兼3	
	<u>、</u> エ	目ツ・	関西大学ピア・コミュニティ入門	1・2前		2							兼1	
	ン	人間	関西大学ピア・コミュニティ演習 学の実化寄附講座(かかわり学びの実践学)	1·2後 2後		2 2							兼2 兼1	
	パワ	支 援	小計 (10科目)		0	24	0	0	0	0	0	0	兼32	
	メ	.l-	キャリアデザインI (働くこと)	1後		2		1					兼2	オムニハ゛ス
	ント	キャ	キャリアデザインⅡ (仕事の世界)	2前		2								オムニハ゛ス
	科目	リア	キャリアデザインⅢ(私の仕事) インターンシップ(ビジネス)	2後 2·3		2 2							兼3	オムニハ゛ス
全	群	教	インターンシップ(学校1)	1.2.3.4		2								
全学出		育科	インターンシップ(学校2)	1.2.3.4		2								
共通		目	インターンシップ(学校3) 小計 (7科目)	1.2.3.4	0	2 14	0	0	0	0	0	0	兼9	
科目	С	大大	(1,4) (1,4) H)			17	0			U	0	U	AKU	
	群	タ阪学 シープコ テユロン	各授業科目	1・2・3・4前後		1~4								
	オー	イニグソ 科 ヴラー 目 アムシ												
	プ ン ス	ーイア ンム	小計(1科目)	_	0	1~4	0	0	0	0	0	0		
	タ デ	フ 学 ア目部												
	ィ 科	カイオ 目ルン	各授業科目	1・2・3・4前後		1~4								
	群)	テタプ ィーン	[ ] - [ (1전 단 )					_						
		科 科	小計 (1科目) 日本の近現代史と関西大学―知の群像		0	1~4 2	0	0	0	0	0	0	毎に	オムニバンス
		日 関 K 大 群 大 群	吹田市と関西大学	1.2.3.4前		2							兼1	
		大群	関西文化圏と関西大学	1・2・3・4後		2							兼13	オムニハ、ス
		科	小計 (3科目)		0	6	0	0	0	0	0	0	兼19	
1			英語 I a 英語 I b	1前 1後		1 1							兼11 兼11	
			英語Ⅱa	1前		1							兼8	
			英語Ⅱb	1後		1							兼8	
			英語Ⅲa	2前		1							兼9 兼9	
														  授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
			英語Ⅲb	2後		1							<del>兼10</del>	(26)
													兼9	
			英語IVa	2前		1							<del>兼8</del>	授業運営上の理由により、クラス数増 (26)
			₩÷ <b>= π</b> 71	044		١.							兼9	₩₩₩₩₩ (00)
			英語IVb 英語Va	2後 3前		1 1							<del>兼8</del> 兼5	授業運営上の理由により、クラス数増 (26)
			英語Vb	3後		1							兼5	
			英語VIa	3前		1							兼3	
			英語VIb	3後		1							兼3 兼3	
			プロフェッシューナル世新I-	1 44		,							兼 <del>6</del>	  授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
			プロフェッショナル英語 I a	1前		1								(25)
													兼3	  授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
			プロフェッショナル英語Ib	1後		1							<del>兼6</del>	(25)
													兼3	  授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
		外	プロフェッショナル英語Ⅱa	1前		1							<del>兼6</del>	授業連貫上の理由により、講師一人が担当するケノへ数増 (25)
		外 国 語 科											兼3	極楽海岸しの田中)とし、鎌龍 しかけい しゃ ヒー・ギュ
		語 科	プロフェッショナル英語Ⅱb	1後		1							<del>兼6</del>	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (25)
		目											兼3	
			プロフェッショナル英語Ⅲa	2前		1							<del>兼6</del>	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (26)
													兼3	(20)
			プロフェッショナル英語 <b>Ⅲ</b> b	2後		1							<del>兼6</del>	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
			ノロノエツショノル央部皿10	41安		1								(26)
													兼3	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
			プロフェッショナル英語IVa	2前		1							<del>兼6</del>	授業連宮上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (26)
													兼3	
			プロフェッショナル英語IVb	2後		1							<del>兼6</del>	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増(26)
			プロフェッショナル英語Va	3前		1							兼2	(26)
			プロフェッショナル英語Vb	3後		1							兼2	
			プロフェッショナル英語VIa	3前		1							兼2	
			プロフェッショナル英語VIb	3後		1							兼2 兼2	
			ドイツ語 I a	1前		1							-	  授業運営上の理由により、クラス数減(25)
													兼2	
			ドイツ語 I b	1後		1								授業運営上の理由により、クラス数減 (25)
			 ドイツ語 <b>I</b> I a	1前		1							兼2 <del>兼3</del>	  授業運営上の理由により、クラス数減 (25)
			. гиншм	±113		1							兼2	TO THE STATE OF TH
			ドイツ語Ⅱb	1後		1								授業運営上の理由により、クラス数減 (25)
			ドイツ語Ⅲa	2前	<u> </u>	1			<u> </u>				兼2	

		年次	必修 選択	自由	教授 准教	教員等 講師			備考
1	ドイツ語Ⅲb	2後	1	,-			 	兼2	
	ドイツ語IVa	2前	1					兼2	
	ドイツ語 <b>IV</b> b ドイツ語 <b>V</b> a	2後 3前						兼2 兼1	
	トイン語 V a ドイツ語 V b	3削 3後	$\begin{array}{c c} & 1 \\ & 1 \end{array}$					兼1	
	ドイツ語VIa	3前	1					兼1	
	ドイツ語VIb	3後	1					兼1	
	フランス語Ia	1前	1					兼2	
	フランス語 I b	1後	1					兼2	
	フランス語Ⅱa	1前	1					兼2	
	フランス語Ⅱb フランス語Ⅲa	1後 2前						兼2 兼2	
	フランス語 <b>Ⅲ</b> b	2後	1 1					兼2	
	フランス語IVa	2前	1					兼2	
	フランス語 <b>IV</b> b	2後	1					兼2	
	フランス語Va	3前	1					兼1	
	フランス語Vb	3後	1					兼1	
	フランス語VIa	3前	1					兼1	
	フランス語VIb ロシア語 I a	3後 1前	1 1					兼1 兼1	
	ロシア語 I b	1後	1					兼1	
	ロシア語 II a	1前	1					兼1	
	ロシア語Ⅱb	1後	1					兼1	
	ロシア語Ⅲa	2前	1					兼1	
	ロシア語Ⅲb	2後	1					兼1	
	ロシア語IVa ロシア語IVb	2前 2谷	1					兼1 兼1	
	ロシア語Vb ロシア語Va	2後 3前	1 1					兼1 兼1	
	ロシア語Vb	3後	1					兼1	
	ロシア語VIa	3前	1					兼1	
	ロシア語VIb	3後	1					兼1	
		.,						兼2	
	スペイン語 I a	1前	1						授業運営上の理由により、クラス数増(25)
	スペイン語 I b	1後	1						授業運営上の理由により、クラス数増 (25)
	スペイン語 <b>Ⅱ</b> a	1前	1						授業運営上の理由により、クラス数増(25)
	スペイン語Ⅱb	1後	1						授業運営上の理由により、クラス数増 (25)
外 国	スペイン語Ⅲa	2前	1						授業運営上の理由により、クラス数増(26)
語 科 目	スペイン語 <b>Ⅲ</b> b	2後	1					兼3 <del>兼2</del>	授業運営上の理由により、クラス数増(26)
	スペイン語IVa	2前	1					兼3 <del>兼2</del>	授業運営上の理由により、クラス数増(26)
	スペイン語 <b>IV</b> b	2後	1					兼3 <del>兼2</del>	授業運営上の理由により、クラス数増(26)
	スペイン語Va	3前	1					兼1	
	スペイン語Vb	3後	1					兼1	
	スペイン語VIa	3前	1					兼1	
	スペイン語VIb 中国語 I a	3後 1前	1					兼1 兼5	
	中国語Ib	1後	$\begin{array}{c c} & 1 \\ & 1 \end{array}$					兼5	
	中国語Ⅱa	1前	1					兼5	
	中国語IIb	1後	1					兼5	
								兼5	
	中国語Ⅲa	2前	1						授業運営上の理由により、クラス数増(26)
	中国語Ⅲb	2後	1					兼5 <del>兼4</del>	授業運営上の理由により、クラス数増(26)
	中国語IVa	2版 2前	1					<del>煮1</del> 兼5	以水走日上〜左四により、/ / / /   / M (40)
	中国語IVb	2後	1					兼5	
	中国語Va	3前	1					兼1	
	中国語Vb	3後	1					兼1	
	中国語VIa	3前	1					兼1	
	中国語VIb	3後	1					兼1	
	朝鮮語Ia	1前	1						授業運営上の理由により、クラス数減 (25)
	朝鮮語ІЬ	1後	1					兼1 <del>兼2</del>	授業運営上の理由により、クラス数減(25)
	朝鮮語Ⅱa	1前	1					兼1 <del>兼2</del>	授業運営上の理由により、クラス数減(25)
	朝鮮語Ⅱb	1後						兼1	授業運営上の理由により、クラス数減 (25)
	朝鮮語Ⅲa	2前	1					兼2	DESCRIPTION OF THE PROPERTY (AU)
	朝鮮語Ⅲb	2後	1					兼2	
	朝鮮語IVa	2前	1					兼2	
	朝鮮語IVb	2後	1					兼2	
	朝鮮語Va	3前	1					兼1	
	朝鮮語Vb 朝鮮語VIa	3後 3前	1					兼1 兼1	
	朝鮮語VIa 朝鮮語VIb	3削 3後	1 1					兼1 兼1	
Ī	上級外国語(英語 I a)	1前						兼1	

科目区分		授業科目の名称	配当年次		単位数		茶包		女員等( :::###		助手		
卢刀		上級外国語(英語 I b)	1後	业16	1	日出	教授	主教授	神師	<b></b>	- 助于	兼1	
		上級外国語(英語Ⅱa) 上級外国語(英語Ⅱb)	1前 1後		1 1							兼1 兼1	
		上級外国語(英語Ⅲa)	2前		1							兼1	
th.		上級外国語(英語Ⅲb)	2後		1							兼1	
外 国		上級外国語(英語IVa) 上級外国語(英語IVb)	2前 2後		1 1							兼1 兼1	
語 科		海外研修 (各セミナー)	1.2.3.4		2							7,11-	
目		検定認定1 (各検定試験) 検定認定2 (各検定試験)	1·2·3·4 1·2·3·4		2 2								
		検定認定3 (各検定試験)	1.2.3.4		2								
												兼109 <del>兼100</del>	
		小計 (108科目)	_	0	112	0	0	0	0	0	0	<del>兼111</del>	
		日本語 I	1前	2								兼2 兼2	
4-1		日本語Ⅱ 日本語Ⅲ	1前 1後	2 2								<del>兼1</del> 兼2	授業運営上の理由により、クラス数増 (26)
外 国			1仮	2								兼2	授業運営上の理由により、クラス数増 (26)
人留		日本語IV	1後	2								<del>兼1</del> 兼1	
留学生科目		日本事情 I	1前		2							兼2	 <del>オムニペス</del> 授業運営上の理由により、オムニバス方式を変更
科 目		日本事情Ⅱ	1後		2							兼1	(25)
												兼5	
		小計 (6科目)	_	8	4	0	0	0	0	0	0	<del>兼4</del> <del>兼5</del>	
												兼3	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
	デー	データ分析 I	1前		2							<del>兼10</del>	校業連名上の理由により、講師  一人が担当するクラス剱瑁   (25)
	タ 分	<b>ニ</b> . カハ+cπ	4 287									兼3	  授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
	分 析 科	データ分析 Ⅱ	1後		2							<del>兼10</del>	(25)
	目	データ分析Ⅲ データ分析Ⅳ	2前 2後		2 2							兼1 兼1	
		小計 (4科目)	-	0	6	0	0	0	0	0	0	兼5	
												兼23	
							1	2				<del>兼22</del>	授業運営上の理由により、担任者変更 (26)
		導入ゼミ I (社会科学入門)	1前		2			3				<del>兼21</del>	授業運営上の理由により、担任者変更のうえクラス数増 (25)
												兼17	5 W 7 W   0 7 W 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
		導入ゼミⅡ	1後		2		2 1	1 3				2111	授業運営上の理由により、担任者変更 (26) 授業運営上の理由により、担任者変更 (25)
		4/ <b>C</b> C <b>U</b>	100				1					AKII	授業運営上の理由により、担任者変更 (26)
		地球市民論	1前		2			1				兼1	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (25)
												兼2	(20)
		国際関係論入門	1後		2		1						授業運営上の理由により、担任者変更 (25)
		ゴケジケデショ 日日 I	, 24										授業運営上の理由により、担任者変更 (26)
		政治学入門 I 政治学入門 II	1前 1後		2 2		1					<del>兼1</del> 兼2	授業運営上の理由により、担任者変更 (25)
専		法律学入門 I	1前		2		1					兼1	
· 門 教	導 入	法律学入門Ⅱ (各テーマ)	1後		2		2						
教 育 科	科目						4	3					
科 目	Д	The same of the sa	1前後				3	2					授業運営上の理由により、担任者変更 (26)
Ħ		国際アジア比較法政策論	<del>1前</del>		2		1						教学上の配慮により、配当学期を変更 授業運営上の理由により、担任者追加のうえオムニバス方
												***	式に変更 (25)
		<b>₩</b> ₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	, 26-		_								授業運営上の理由により、担任者変更 (26) 授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
		経済学入門	1前		2			1				<del>兼1</del>	(25)
		ミカロ奴汶学の甘畑	13%		0							兼1 <del>兼2</del>	  授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
		ミクロ経済学の基礎	1後		2							<del>兼2</del> 兼1	(25)
		マクロ経済学の基礎	1後		2							兼2	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増
		経営学入門	1前		2							兼2	(25)
												兼37	
		小計 (13科目)	_	0	18	0	4	3	0	0	0	<del>兼38</del> <del>兼35</del>	
				Ť		Ť		1	Ť	,	Ť	兼13	
		専門導入ゼミI	2前		2		1	2				<del>兼12</del>	授業運営上の理由により、担任者変更 (26)
	基 幹	専門導入ゼミⅡ	2後		2		1	2				兼7	授業運営上の理由により、クラス数増のうえ担任者変更 (26)
	科	専門導入ゼミⅢ(各テーマ)	2前後		2								
	目	専門演習 I	3通		4		2 2	2 2				兼14 兼14	
		専門演習 Ⅱ 卒業論文研究	4通 4後		4 2		3					兼14 兼14	
		公共政策論	2前	i .	2	I	I	1	1		I	兼1	

科目区分		授業科目の名称	配当	必修	単位数選択		粉坪			の配置	助手		備考
四月		国際法	2後	火修	<b>選択</b>	ΗЩ	4以仅	作教授	一年山	助教	功于		
		政治学史政治過程論	2前 2前		2 2		1					兼1 兼1	
		行政学 自治体経営論	2前 2前		2							<del>兼2</del> 兼1	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (26)
		国法学 I	2前		2		1					AKI	
		国法学Ⅱ 民事法学 I	2後 2前		2 2		1	1					担任者の昇格による変更 (26)
		刑事法学 I	2前		2		1	1					担任40升俗による変文 (20)
		メディアと社会	2前		2							兼1 兼1	
		社会人類学	2前		2							<del>兼2</del> 兼1	「反果連呂上の理由により、講師一人が担当するクラク数項 (96) 「 「文条連呂上の理由により、講師一人が担当するクラク数理
	基幹	経済政策論 財政学	2後 2後		2 2			1				<del>兼2</del> 兼1	(96)
	科目	金融政策	2後		2							<del>兼2</del> 兼1	技業連呂上の理由により、講師一人が担当するクフク数理 (96)
		国際経済論 国際経済政策	2前 2後		2 2							<del>兼2</del> 兼1 兼1	授業運営上の理由により、クラス数減 (26)
		企業と組織 I	2前		2							兼2 兼1	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (26)
		ロジスティクス論	2後		2							<del>兼2</del> 兼1	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (26)
		社会保障論	2前		2							<del>兼2</del> 兼1	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (26)
		リスクマネジメント論	2後		2		_	0				<del>兼2</del>	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラス数増 (26)
		小計(27科目)		0	58	0	5 4	3 4	0	0	0	兼35 <del>兼28</del>	
		マイノリティ論	3前		2		1					<b>*</b>	
		民事法学Ⅱ 民事法学Ⅲ	2後 3後		2 2							兼1 兼1	
専門		国法学Ⅲ	3後		2		1						
教		法人・団体法論 商事法学 I	3前 2後		2 2		1					兼1	
育科		商事法学Ⅱ	3前		2			١.				兼1	
目		刑事法学Ⅱ 環境法政策	3前 3前		2 2			1				兼1	
		比較法制史 ドイツの法と社会(各テーマ)	3後 3前		2		1					兼1	
	展開	フランスの法と社会(各テーマ)	3後		2		1					兼1	
	科目	コモン・ロー地域と法(各テーマ) 欧州連合と法(各テーマ)	2後 3後		2 2		1					兼1	
	,	アジアの法と社会I(各テーマ)	3後 2後		2		1	1					
		アジアの法と社会Ⅱ (各テーマ)	2後		2			,				兼1	
		アジアの法と社会Ⅲ(各テーマ) アジアの法と社会Ⅳ(各テーマ)	3前 3後		2 2			1				兼1	
		アジアの法と社会V(各テーマ)	3前		2							兼1	
		アジアの法と社会VI(各テーマ) 各国の政治・経済(各テーマ)	3後 3前後		2 2							兼1 兼3	
		プロフェッショナル・リーディング (各テーマ)   株研:津羊 (タ テ マ )	3前後		2		2	2				兼17 兼5	
		特殊講義(各テーマ) 小計(23科目)	3前後	0	2 46	0	3	3	0	0	0	兼24	
		教職概説	1前後			2						兼7	
		教育原理 図書館標報咨詢概念	1前後			2						兼5 <del></del>	教職課程認定のため、科目追加 (26) 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		図書館情報資源概論 教育制度論	1後 2前後			2 2	Ī					兼1 兼6	教職課程認定のため、科目追加 (26) 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		教育心理学	2前後			2							教職課程認定のため、科目追加 (26)
		教育方法・技術論	2前後			2						兼4	教職課程認定のため、科目追加 (26)
		公民科教育法(一) 公民科教育法(二)	2前 2後			2 2						兼1 兼1	教職課程認定のため、科目追加 (26) 教職課程認定のため、科目追加 (26)
	自	道徳教育の理論と方法	2前後			2						兼4	教職課程認定のため、科目追加 (26)
	由	人権教育論	2前後			2						兼4	教職課程認定のため、科目追加 (26)
	科 目	心理学概論 a 心理学概論 b	2前 2後			2 2							教職課程認定のため、科目追加 (26) 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		心理子既論 D メディア教育論	2饭 2前後			2						兼1 兼2	教職課程認定のため、科目追加 (26)
		特別活動論	2前後			2						兼2	教職課程認定のため、科目追加 (26)
		教育相談論	2前後			2							教職課程認定のため、科目追加 (26) 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		ジェンダーと教育 教育と文化の社会学	2前 2前			2 2						兼1 兼1	教職課程認定のため、科目追加 (26) 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		イングリッシュ・メディア・ラボⅡa	2前			1						兼2	(47)
		イングリッシュ・メディア・ラボⅡb	2後			1						兼2	松麻 祖 田田 中央 上 、 「
		情報資源組織論	2前			2		<u> </u>		1		兼1	教職課程認定のため、科目追加 (26)

科目		授業科目の名称	配当		単位数			専任教	対員等の	の配置	į.	備考
区分		1文条件日の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	7H 与
		学校経営と学校図書館	2後			2						兼1 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		学習指導と学校図書館	2前			2						兼1 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		読書と豊かな人間性	2後			2						兼1 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		情報メディアの活用	2前			2						兼1 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		哲学概論 a	2前			2						兼1 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		哲学概論 b	2後			2						兼1 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		倫理学概論 a	2前			2						兼1 教職課程認定のため、科目追加 (26)
専門	自	倫理学概論 b	2後			2						兼1 教職課程認定のため、科目追加 (26)
教	由	宗教学概論 a	2前			2						兼1 教職課程認定のため、科目追加 (26)
育	科	宗教学概論 b	2後			2						兼1 教職課程認定のため、科目追加 (26)
科目	目	カリキュラム開発論	3前後			2						兼3 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		生徒・進路指導論	3前後			2						兼2 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		教育実習事前指導	3後			1						兼10 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		教育実習(一)	3前			2						兼11 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		教育実習 (二)	4前			2						兼9 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		教職実践演習(中等)	4後			2						兼10 教職課程認定のため、科目追加 (26)
		小計 (36科目)										兼58
		<del>小計 (2科目)</del>	_	0	0	69	0	0	0	0	0	<del>兼2</del>
	合	計 (390科目)										兼488
	合	計 (356科目)				69						<del>*************************************</del>
	合	<del>計(350科目)</del>		8	580~586	2	4	4	0	0	0	<del>** 452</del> ************************************

### 共通教養科目

	計目		授業科目の名称	配当		単位数					の配置			
	区分		スタディスキルゼミ (各テーマ)	年次 1·2·3·4前後	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	<b>羊</b> 94	v v
	基		ハクノイハヤルビミ (合アーマ)	1.72.9.4削俊		2							兼24 兼13	
	基盤科		文章力をみがく	1.2.3.4前後		2							<del>兼11</del>	授業運営上の理由により、クラス数増 (26)
	目		論理的に考える	1.2.3.4前後		2							兼7	
	群		小計 (3科目)	_	0	6	0	0	0	0	0	0	兼40 <del>兼37</del>	
			こころとからだを哲学する	1・2・3・4前		2							兼1	
													兼1	極楽年後1.5年477年177年177年177年17年17年17年17年17年17年17年17年1
			こころを科学する	1.2.3.4前後		2							<del>兼2</del>	授業運営上の理由により、講師一人が担当するクラ ス数増 (26)
			遺伝子を考える	1・2・3・4前		2							兼1	
			身体運動の人間学 ことばと思考	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼1	
		日常	地図の知恵、地図の思想	1.2.3.4前		2							兼1	
		~	自己と他者	1・2・3・4前		2							兼1	
			自己をみつめる 日本人の宗教観	1·2·3·4前後 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
		75°5	美術からみる表現と理解	1.2.3.4前		2							兼1	
			入門・新しい部落問題	1・2・3・4前		2							兼1	
			現代社会とジェンダー 部落解放の歴史を知ろう	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼4 兼1	オムニハ゛ス
			生と死の倫理学	1・2・3・4前		2							兼1	
			食を知る	1・2・3・4後		2							兼1	
			小計 (15科目) 哲学を学ぶ		0	30	0	0	0	0	0	0	兼18 兼1	
	人		論理学を学ぶ	1.2.3.4後		2							兼2	
	間を	へ 知教	心理学を学ぶ	1.2.3.4前後		2							兼5	
	知る	v	宗教学を学ぶ 考古学を学ぶ	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
	(a)	取深	日本語を学ぶ	1.2.3.4後		2							兼1	
		131 (2)	日本文学を学ぶ	1.2.3.4後		2							兼1	
		)	人文地理学を学ぶ 地域社会の生活と資源	1·2·3·4前後 1·2·3·4前		2 2							兼2 兼1	
			小計(9科目)	— — —	0	18	0	0	0	0	0	0	兼15	
			日本の古典文学を読む	1・2・3・4前		2							兼1	
共			日本の近代文学を読む わかる諸子百家	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
通 教		のを <b></b> 探深	日本の文化と人間を考える	1.2.3.4前		2							兼1	
養自		求め	子供から大人への過程を考える	1・2・3・4後		2							兼1	
科目形		る	社会と個人の心理学 小計 (6科目)	1·2·3·4後 —	0	2 12	0	0	0	0	0	0	兼1 兼6	
成科		チャ											兼16	
目群		レンジ	各テーマ	1.2.3.4前後		2							<del>兼20</del> 兼16	授業運営上の理由により、担任者減 (26)
##   ##		科	小計 (7科目)	_	0	14	0	0	0	0	0	0	兼10 <del>兼20</del>	
			各プログラム	2前後		2							兼2	
		ミ 教	小計 (2科目)	_	0	4	0	0	0	0	0	0	兼2	
			今日の道徳的ディレンマ	1.2.3.4後		2							兼1	
			環境の倫理	1・2・3・4前		2							兼1 兼8	
			企業と社会	1・2・3・4後		2								授業運営上の理由により、担任者追加のうえオムニ
			技術と社会	1.2.3.4後		2							兼1	バス方式に変更 (25) 
			生活の中の経済学	1 · 2 · 3 · 4後		2							兼1	
			, = , = ,	1.2.3.4後									兼1	
		日	メディアリテラシー	1•2•3•4前後		2							<del>兼2</del>	授業運営上の理由により、配当年次変更のうえクラス数減 (26)
		常	イスラム社会を考える	1・2・3・4後		2							兼1	
		0)	日本の伝統文化 方言学入門	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼2	
	社会	√IIII	共生社会のライフデザイン	1.2.3.4後		2							兼1	
	会を,		日本の社会と生活の歴史	1・2・3・4前		2							兼1	
	知る		優良企業の見分け方 社会学で学ぶ現代社会	1·2·3·4後 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼2	
			政治学と21世紀社会	1.2.3.4後		2							兼2	
			21世紀の人間支援	1.2.3.4後		2							兼1	
			憲法と時事問題 地域再発見の旅	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
				120年前									兼27	
			小計 (17科目) 倫理学な学ど	1.0.0.42	0	34	0	0	0	0	0	0	<del>兼21</del> <del></del>	
		知教	倫理学を学ぶ 法学を学ぶ	1·2·3·4前 1·2·3·4前後		2 2							兼1 兼2	
		の 養 見 を											兼4	
1 1	1	取深	政治学のすすめ	1.2.3.4前後		2	Ī				1		<del>兼3</del>	授業運営上の理由により、クラス数増(26)
		9 00	民俗学を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1	

	科目				配当		単位数					の配置		備考 兼1	
<u></u>	区分	<del>}</del>			年次	必修		自由	教授	准教授	講師	助教	助手	<del></del>	ריי וווע
			$\sim$	基礎からのミクロ経済学 社会学入門	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼2	
			の兼	日本国憲法	1.2.3.4前後		2							兼3	
				基礎からの情報処理	1.2.3.4前後		2								オムニハ゛ス
			図 る											兼19	
				小計 (17科目) 名作を読む		0	18	0	0	0	0	0	0	<del>兼18</del> 兼1	
				名作を記む 哲学の古典を読み解く	1.2.3.4制		2							兼1	
		9	知養	聖典と宗教思想	1.2.3.4後		2							兼1	
		(	のを 探深	労働と雇用を考える	1・2・3・4後		2							兼1	
		3	求め 。 る	日本の地域史を考える	1.2.3.4前後		2							兼2	
	41			少子高齢化社会を考える	   1·2·3·4後		2							兼2 <del>美</del> 1	授業運営上の理由により、クラス数増(26)
	社会	7		法の社会学	1 2 3 4 10									NK1	以来是自工の程面により、ケノハ級相(20)
	を知			法の哲学	1・2・3・4後		2							兼1	教学上の理由により、名称変更 (26)
	る	.   -		日本史の中の女性と社会を知ろう	1.2.3.4前		2							兼1	
			のを	日本社会の成熟と変動を知ろう 強い会社のマネジメントを探る	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
		3	保保 求め	西洋世界の社会と歴史を考える	1.2.3.4前		2							兼1	
		`	<sup>〜</sup> る	現代都市の生態とエスニシティ	1・2・3・4前		2							兼1	
				小計(12科目)	_	0	24	0	0	0	0	0	0	兼13	
			チ	h										兼21	let Maret W. I. a sett in a set in a se
			ヤレ	各テーマ 	1・2・3・4前後		2								授業運営上の理由により、担任者減 (26)
			私	小計 (10科目)										兼21	
		L	目	<del>小計(8科目)</del>	_	0	16	0	0	0	0	0	0	<del>兼29</del>	
			共 ゼ通 ミ教	各プログラム	2前後		2							兼5	
			養	小計 (3科目)	_	0	6	0	0	0	0	0	0	兼5	
				身の回りの化学 なまなよのなおよる	1.2.3.4前		2							兼1	
				確率・統計でものを考える 自然災害の科学	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
				科学と文化	1.2.3.4前後		2							兼2	
			н .	生物と環境	1・2・3・4後		2							兼1	
	_		常	自然の中の人間	1.2.3.4後		2							兼1	
- 世 -	自 己			人類紀の環境変動 地震と建築	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2 2							兼1 兼2	オムニハ゛ス
型   开	形 戊		洞	エネルギーと環境	1.2.3.4前		2							兼1	Assessing A
養科	斗		2	科学と技術	1・2・3・4後		2							兼1	
目目				現代科学の展開	1・2・3・4前後		2							兼2	
1 1	T			都市のくらしと安全 統計学を学ぶ	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼10 兼1	オムニハ゛ス
	占			小計 (13科目)	—————————————————————————————————————	0	26	0	0	0	0	0	0	兼24	
	自然		_	自然地理学を学ぶ	1・2・3・4後		2							兼1	
	と向	1	の兼	自然科学史を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼2	
	き			バイオサイエンス入門 数学を学ぶ (各テーマ)	1·2·3·4後 1·2·3·4前後		2 2							兼1 兼2	
	合う		9 0	物理を学ぶ(各テーマ)	1.2.3.4前後		2							兼1	
		L		小計(6科目)	-	0	10	0	0	0	0	0	0	兼7	
				仕組みを形にする科学技術	1.2.3.4前		2							兼1	
				ユビキタス社会を支える技術 宇宙のすがたと歴史	1.2.3.4後		2 2							兼4 兼1	オムニハ゛ス
		(	のを	于由のすかにと歴史 近代科学の系譜	1·2·3·4前 1·2·3·4後		2							兼1	
				気象と気候を学ぶ	1.2.3.4後		2							兼1	
		`	<sup>°</sup> る	地震と火山のメカニズムと防災	1・2・3・4後		2							兼1	
		L	チ	小計(6科目)	_	0	12	0	0	0	0	0	0	兼9	
				各テーマ	1・2・3・4前後		2								
		L	日 ジ ジ	小計 (1科目)	_	0	2	0	0	0	0	0	0	兼1	
				各プログラム	2前後		2								
				小計 (1科目)	<u></u>	0	2	0	0	0	0	0	0		
				世界の宗教	1.2.3.4後		2							兼1	
				旅から始める知の冒険	1.2.3.4前		2							兼1 *1	
				移動する人々 オリンピックの共生思想	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
	世	-		外来文化と日本の歴史	1.2.3.4前後		2							兼2	
	界	Ĺ	日	アジアの中の日本歴史	1・2・3・4後		2							兼1	
	と向	]	~	世界の中の日本経済	1.2.3.4後		2							兼1	
	き		洞	日本史の中の平和と戦争 世界史の中の平和と戦争	1·2·3·4後 1·2·3·4前		2 2							兼1 兼1	
	合う	i	察	Eが入いてい十和と戦于	1.2.3.4前									水1	
					未開講										通常開講 (26)
				ジェンダーで読み解く戦争	1·2·3·4前		2								オムニバス 教学上の理由により、未開講 (25)
				宗教と現代 小計 (11科目)	1・2・3・4前	0	22	0	0	0	0	0	0	兼1 兼11	
ш				/1 日 (1177日)	_	0	22	U	U	U	U	U	U	₩II	

		斗目		   授業科目の名称	配当		単位数			. , .		の配置			備考
		☑分			年次	必修		自由	教授	准教授	講師	助教	助手	<b>≥/-</b> ·	ип 3
				芸術学を学ぶ 人類学入門	1・2・3・4後		2 2							兼1 兼2	
			~	人類子入門 	1・2・3・4前		2							兼2 兼2	
			知教	  ビジネスを学ぶ	1・2・3・4後		2								授業運営上の理由により、クラス数増(26)
			の養見を	日本の歴史を学ぶ	1.2.3.4前		2							兼2	「大大学日上の福田により、ノノハ教祖(20)
			取深	アジア史を学ぶ	1.2.3.4前		2							兼1	
				イスラーム世界の歴史を学ぶ	1・2・3・4前		2							兼1	
			図。	西洋の歴史を学ぶ	1.2.3.4後		2							兼1	
				社会思想史を学ぶ	1・2・3・4後		2							兼1	
				小計 (8科目)	-	0	16	0	0	0	0	0	0	兼10	
				世界の文学を味わう	1.2.3.4前		2							2114	オムニハ゛ス
				西洋美術を味わう 日本・東洋美術を味わう	1・2・3・4後		2 2							兼1 兼1	
				日本・東洋夫術を味わり	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2							飛Ⅰ	
			教		未開講										通常開講 (26)
	自	世	養を	ルネサンス文化に親しむ	1·2·3·4前		2							兼1	教学上の理由により、未開講(25)
	己形	界と		アジアの文化と世界遺産	1.2.3.4後		2							兼1	
	成	向	め	世界の地域文化を知ろう	1・2・3・4後		2							兼7	オムニハ、ス
	科	きへ	る	近代市民社会思想を知ろう	1・2・3・4前		2							兼1	
	目群	合う	知	欧米世界の歴史と文化を知ろう	1.2.3.4前		2							兼1	
			の探	中国と日本の文化交流	1.2.3.4後		2							兼1	
			求	国際協力の基礎を学ぶ	1.2.3.4前		2							兼1	教学上の理由により、科目群を国際ラーニング科目 野、教動したさきで、カラス教婦 (96)
					<del>                                      </del>										群へ移動したうえで、クラス数増(26)
				  経済社会開発を学ぶ	廃止 <del>1·2·3·4後</del>		2							<b>羊</b> 1	教学上の理由により、廃止 (26)
				異文化への理解を深める	1·2·3·4前		2							兼1	教子工の壁田により、廃止 (20)
				小計 (12科目)		0	24	0	0	0	0	0	0	兼19	
			チ	7 11 (2=11 15)										兼6	
			ャ	A	1 0 0 125///		0							<del>}/-</del>	二 _ 华亦古) z ト /o _ 41 / t * x * 4 / (oc)
			ン	各テーマ	1・2・3・4前後		2							兼出	テーマ数変更により、担任者減 (26)
			ジ 科	小計 (4科目)										兼6	
			目	<del>小計(7科目)</del>	_	0	14	0	0	0	0	0	0	<del>兼11</del>	
			共ぜ通	各プログラム	2前後		2							兼1	
			ミ教					_						7.11.	
1 -			養	小計(1科目) 基礎体育学 I	1 1	0	2	0	0	0	0	0	0	兼1 兼5	
共			健康	基礎体育学Ⅱ	1前 1後		1							兼5	
通教養				スポーツ研究理論	2前後		2							兼2	
養			ス ポ	スポーツ実習	2前後		1							兼9	
科			リッ		11121									兼3	
目				野外活動実習	2前後		1							<del>兼6</del>	授業運営上の理由により、クラス数減 (26)
			間	身体技法実習	2前後		1							兼3	
			支 援 科	人間支援実習	2前後		1							兼2	
			科 目											兼19	
				小計 (7科目)	-	0	8	0	0	0	0	0	0	<del>兼22</del>	
	実		牛	キャリアデザイン I (働くこと) キャリアデザイン II (仕事の世界)	1後		2							7111	オムニハ、ス
	践		ヤ	キャリアデザインII (紅事の世界)  キャリアデザインIII (私の仕事)	2前 2後		2							7,11	オムニハ゛スオムニハ゛ス
	科		2	インターンシップ(ビジネス)	218		2							水り	44-/1 A
	目群		教	インターンシップ(学校1)	3.4		2								
	-1		育	インターンシップ (学校2)	3.4		2								
			科 目	インターンシップ (学校3)	3.4		2			L	L	L		L_	
				小計(7科目)	_	0	14	0	0	0	0	0	0	兼7	
				国際協力の基礎を学ぶ	1前後									兼1	教学上の理由により、科目群新設のうえ自己形成科
		ラ	<del>,</del>												目群からの移動 (26)
		ラー	<b>井</b> 囯	国際協力ボランティアの理論を学ぶ	1前後										教学上の理由により、科目の新設(26)
		ニン	一際	国際協力レディネス	1前後										教学上の理由により、科目の新設(26)
		ング	デビ協	国際協力フォローアップ 国際協力ボランティア実習 A	1前後										教学上の理由により、科目の新設(26) 教学上の理由により、科目の新設(26)
		科	<b>+</b> ^ //	国際協力ボランティア実習A 国際協力ボランティア実習B	1前後 1前後										教学上の理由により、科目の新設(26) 教学上の理由により、科目の新設(26)
		目	1	国際協力ボランティア美智B 国際協力ボランティア実習C	1削俊 1前後									兼1 兼1	教学上の理由により、科目の新設(26) 教学上の理由により、科目の新設(26)
				小計(1科目)	± 10.0 10X									兼1	100   10
			大		1.0 0 424.00		1 - 4							7,174	
	大		科学 目連	各授業科目	1・2・3・4前後		1~4								
	学 •		携	小計(1科目)	_	0	1~4	0	0	0	0	0	0		
	学		学 科部	各授業科目	1.2.3.4前後		1~4								
	部		目連 携	小計 (1科目)	_	0	1~4	0	0	0	0	0	0		
	連携	0		(4/1 H )		U	1 ~4	U	U	U	U	0	U		
	科	-	G U K r n U	various subjects	1.2.3.4前後		1~2								教学上の理由により、科目群新設(26)
	目	ι	i G u <sub>t F</sub>										<u> </u>		
		ŗ	þ	小計(1科目)	_	0	1~2	0	0	0	0	0	0	<i>≥/-</i> ·	
	pp.		関 西	日本の活理体内と開電上学 をの形体	1.0.0 424		0							兼4 <b>美</b> 5	オムニハ、ス 授業運営上の理由により、担当者減(26)
7	科目群		西大学を	日本の近現代史と関西大学―知の群像 吹田市と関西大学	1·2·3·4前 1·2·3·4前		2							兼 <del>5</del> 兼1	44-4    4
1	I 大 群 学		r En		1 4.9.4削							-		兼5	
			知 る	小計 (2科目)	_	0	4	0	0	0	0	0	0	兼6	
$\perp$				<=1117				-		·		<u> </u>		2000	I

	科目 区分		授業科目の名称	配当	]	単位数			専任教	負等	の配置			備考
	区	分	1文未行日の名称	年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		佣石
		大											兼4	
共通教	科関	学生	学生生活とリスク	1・2・3・4前後		2							<del>兼5</del>	オムニバス 授業運営上の理由により、担当者減(26)
教養科	科目群学	活	関西大学ピア・コミュニティ入門	1・2・3・4前		2							兼3	オムニハ゛ス
科目	群学	の 充											兼7	
	実		小計 (2科目)	_	0	4	0	0	0	0	0	0	<del>兼8</del>	
Г												兼260		
			<del>合計(185科目)</del>	_	0	344~350	0	0	0	0	0	0	<del>兼277</del>	

- (注)・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任,兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で,前年度報告時(平成24年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
    - なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - 兼任, 兼担の教員が担当する授業科目については, 備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、 赤字で見え消し修正をしてください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

#### (2) 授業科目数

	設	置	時(	の 言	計 追	亘		変	5	更	状	;	況		
必	修	選	択	自	曲	計	必	修	選	択	自	由		計	加州
	科目		科目		科目	科目		科目		科目		科目		科目	
	4		344		2	350		4		355		36		395	5
							[	0]	[	11]	[	34]	[	45]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

#### (3) 未開講科目 (該当なし)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となって いる授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

#### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位	数 配当年次	一般・専門	必修•選択	廃止の理由,	代替措置の有無
1	経済社会開発を学ぶ	2	1.2.3.4後	一般	選択	教学上の理由により、	代替措置は所見のとおり

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「経済社会開発を学ぶ」について、国際ラーニング科目群を新設し、各科目に内容を分散移行することとした。 廃止については、WEB上で学生へ周知を行った。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	0.00
設置時の計画の授業科目数の計	_	0.00

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

## 3 施設・設備の整備状況, 経費

	(1) 区 分						内			容		備考
(1)		区	分	,	専	用	共	用		用する他の 校等の専用	計	①「その他」の「専用」は次 の借地
	;	校 舎	:敷 均	也	384 379	, 112. 23㎡ , 720. 05 ㎡ , 574. 35 ㎡ , 088. 41 ㎡		3, 024. 20 m <sup>2</sup> 2, 933. 33 m <sup>2</sup>		1, 930. 81 ㎡ <del>1, 889. 44 ㎡</del>	393, 077. 24㎡ 389, 675. 06 ㎡ 384, 397. 12 ㎡ 377, 911. 18 ㎡	・ヨット部艇庫 179.37 ㎡ (貸与者:新西宮ヨット ハーバー株式会社、借用期 間:平成23年4月1日~平成28 年3月31日)
		運動	場用地	<u>t</u>		, 115. 37  m² <del>, 130. 43  m</del> ²		17, 190. 00  m²		5, 159. 00 m²	426, 464. 37 m² <del>431, 479. 43 m</del> ²	平成22年4月1日~平成42年3 月31日) ③社会安全学部を設置する高 槻ミューズキャンパスの一部 は次の借地
校地等		小	Ē	t	<del>788</del> <del>788</del>	, 223. 76㎡ , <del>835. 42 ㎡</del> , <del>704. 78 ㎡</del> , <del>218. 84 ㎡</del>		20, 214. 20  m² <del>20, 123. 33  m</del> ²		7, 089. 81  m² <del>7, 048. 44  m²</del>		④「その他」の「共用する他 の学校等の専用」先は次の学
		そ	の 他	<u> </u>	12	, 041. 74  m²		73, 839. 33  m² <del>73, 813. 80  m²</del>		143, 225. 77  m²	229, 106. 84  m² <del>229, 081. 31  m</del> ²	720名) ・関西大学北陽高等学校 (収容定員1,320名)、関西 大学北陽中学校(収容定員 360名) ・関西大学高等部(収容定員 324名)、関西大学中等部 (収容定員324名)、関西大
		合	ā	ł	804, 269. 3 800, 877. 16 800, 746. 52 794, 260. 58			94, 053, 53  m <sup>°</sup> 9 <del>3, 937, 13  m</del> °		150, 315. 58 ㎡ <del>150, 274. 21 ㎡</del>	1048, 648. 45㎡ 1, 045, 246. 27 ㎡ 1, 044, 957. 86 ㎡ 1, 038, 471. 92 ㎡	⑦千里山 駅前土地購入による増加 (26)
						用	共	——————— 用		用する他の	 計	①「共用する他の学校等の専
(2) 校		,	舎		<del>297</del> <del>293</del>	, 889. 62 m², <del>, 921. 77 m², , 872. 11 m², , 016. 06 m²</del>		6, 759. 71 m²		を校等の専用  66, 052, 29㎡ 65, 116, 46 ㎡ 69, 198, 64 ㎡ 69, 266, 91 ㎡	370, 701. 62㎡ 369, 797. 94 ㎡ 369, 830. 46 ㎡	用」先は上記〈校地等〉④に記載の学校 ②人間健康学部を設置する堺 キャンパスは次の借地
				ı	(293, 872	. 11 m²)	(6, 75	9.71 m²)	(6	9, 198. 64 <b>m</b> )	(369, 830. 46 m²)	⑥工学部倉庫の面積減に伴う 校舎面積の現(26)
				講	義室	演習	室	実験実習	室	情報処理学習施設	語学学習施設	
(3) 教	至		等		235 室	<u> </u>	205 室		100 室	57 <u>9</u> 90 <del>89</del> (補助職員 <mark>67</mark> 人)	全 11 室 11 室 (補助職員 5 人)	①補助職員数については、大 学全体の数を記載
(4) 恵	4) 専任教員研究室			新設学部等の名称					室	数		
· +/ <del>Q</del>	.)専仕教員研究室				政策創	告学部 国際	<b>祭アジア法</b>	政策学科		8	室	

				図	書	学術	雑誌			加本	当次业	+4/4 + <del>/*</del>	ᅃᆸ	+==	+	
(5)	亲	新設学 の名		〔うちタ	【書国本	〔うちタ	小国書〕	電子ジー	ャーナル	倪聰! 	覚資料	憷怈	・器具	標	本	
					ł	<del>m</del>	種	〔うちタ	外国書〕		点		点	i	点	i
				291, 650 [1	65, 079]	5, 161 (	2, 637]	1, 551 (	[1, 531]	1:	23					
図書	政	策創造	学部	(301, 757 [	169, 839〕	(5, 191 (	2, 655])	(2, 319 [	(2, 309)	(1:	33)					
• 設				<del>(298, 334 〔</del>	168, 172)	<del>(5, 174 [</del>	2, 640)	<del>(2, 321 [</del>	<del>[2, 311] )</del>	(1)	<del>29)</del>	(	)	(	)	
備				291, 650 [1	65, 079]	5, 161 (	2, 637]	1, 551 (	[1, 531]	1:	23					
		計		(301, 757 [	169, 839〕	(5, 191 (	2, 655])	(2, 319 [	[2, 309] )	(1:	33)					
				<del>(298, 334 〔</del>	168, 172)	<del>(5, 174 (</del>	2, 640)	<del>(2, 321 [</del>	<del>[2, 311] )</del>	(1)	<del>29)</del>	(	)	(	)	
				Ī	<b>5</b>	積		閲覧	<b>座 席 数</b>		収	納	可能	10000000000000000000000000000000000000	数	
				千里山キ	・ヤンパス	21, 749. 9	3m²		2	, 245席				1, 89	90, 000 <del>m</del>	}
(6) 図		書	館	高槻=	キャンパ	ス 1,013.2	4m²			235席				į	59, 000 <del>m</del>	}
				高槻ミュ <sup>.</sup>	ーズキャ	ンパス 623.(	3m²			134席				į	55, 350 <del>m</del>	<del>}</del>
				ţ	界キャン	パス 876.1	2m²			272席				-	74, 500⊞	}
( <b>7</b> ) /+		<del>7</del> 5	& <b></b>	0	<u> </u>	積 ————————————————————————————————————			体育館以						1% 5 5	_
(7) 体		育	館			14, 199. 45		習場、弓道	系道場、剣 道場、空手							
			Þ	<u> </u>	<del>)</del>	開設年度	完成年歷	₹ 区	分	開設前	前年度	開設	年度	完	成年度	- 図書購入費には電子
(8)		経費 の見 積り	教員 1	人当り研究	究費等	538 千円	538 न	-円 図書	<b>書購入費</b>		0千円	6, 94	57千円 6 千円	7,	081千円	ジャーナル・データベースの 整備費 (運用コスト含む)を含む。
経費の積持を	び 法		共 同	研究	費等	1, 754千円 428 千円	428 न	- 円 設備	購入費		0千円	3, 3 56	52千円 5 千円	} 	576 千円	開設年度の経費の変更は、決算の確定による。 共同研究費の増は、当該学部
の概	罢	-	1 人当	第 1 年	次	第2年次	第	3 年次	第 4 年	■次						- の関係する研究拠点が、文部 科学省により、共同利用・共 同研究拠点の認定を受けたこと等による。
			り 寸金	1, 130	) 千円	1,001 =	-円 1	,020 千円	1, 03	9 千円						設備購入費の増は、当該学部 が使用する学舎の教育支援シ ステムの更新等による。 (26)
	学生納付金以外の			以外の維持	方法の概	既要 手数料	、寄付金、	補助金その	の他帰属収	入より	充当し	ます。				(20)

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成26年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その 理由及び報告年度「(26)」を「備考」に赤字で記入してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。

# 4 既設大学等の状況

大学の名称	関西	i大学大学	学院						/## #v
既設学部等の名称	修業 年限	入 学定 員	編入学 定 員	収 容定員	学位又 は称号	定 員超過率	開 設年 度	所 在 地	# 備 考
	年	人	年次	人		倍			
博士(前期)課程			人						
法学研究科 法学·政治学専攻	2	50	_	100	修士(法学)	0.42 0.42		大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
文学研究科 総合人文学専攻	2	96	-	192	修士(文学)	0.61 0.61	平成17年度	同上	
経済学研究科 経済学専攻	2	45	-	90	修士(経済 学)	0.28 0.28		同上	
商学研究科 商学専攻	2	35	_	70	修士(商学)	0.48 0.48	昭和37年度	同上	
社会学研究科 社会学専攻	2	10	_	20	修士(社会 学)	0.59 0.20	昭和46年度	同上	
社会システムデザイン専攻				20		0.75			
マス・コミュニケーション学専攻	2	10	-	20		0.85	平成6年度		
総合情報学研究科 社会情報学専攻	2	40	_	80	修士(情報 学)	0.41 0.21	平成10年度	大阪府高槻市霊仙寺町	
知識情報学専攻	2			80		0.62		2丁目1番1号	
理工学研究科					修士(理学) 修士(工学)	1.24		大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
	2					1.01	平成18年度		
	2	70	_	140		1.13	平成18年度		
化学生命工学导攻 	2	80	-	160		1.71	平成18年度		
外国語教育学研究科 外国語教育学専攻	2	25	-	50	修士(心理	1.08 1.08	平成14年度	同上	
	2	6	_	12				同上	
社会心理学専攻	2			12		1.25		I-1	
社会安全研究科 防災·減災専攻	2	15	-		修士(学術)	0.83 0.83		大阪府高槻市白梅町 7番1号	
東アジア文化研究科 文化交渉学専攻	2	12	-	24	修士 (文化交渉 学)	1.58 1.58		大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
修士課程									
ガバナンス研究科 ガバナンス専攻	2	15	_	30	修士(政策 学)	0.33 0.33	平成23年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
人間健康研究科 人間健康学専攻	2	10		20	修士(健康 学)	1.30 1.30	平成25年度	大阪府堺市堺区香ヶ丘町1丁 目11番1号	. 平成25年10月31日認可
理工学研究科 ウステム 環 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	2 2 2 2 2 2 2	125 70 80 25 6 6 15	-	250 140 160 50 12 12 30 24	修士 (大) (外) (外) (外) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大	1.24 1.01 1.13 1.71 1.08 1.03 0.83 1.25 0.83 0.83 1.58 1.58	平成18年度 平成18年度 平成18年度 平成18年度 平成18年度 平成18年度 平成20年度 平成20年度 平成22年度 平成23年度	3丁目3番35号    同上	平成25年10月31日認可

大学の名称	関西	大学大学	学院						
既設学部等の名称	修業 年限	入学定員	編入学 定 員	収容員	学位又 は称号	定 員 超過率	開設年度	所 在 地	備 考
博士(後期)課程 法学研究科 法学·政治学専攻 文学研究科	3	10	-	30	博士(法学)	0.33 0.33	平成17年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
総合人文学専攻	3	19	-	57	博士(文学)	0.69 0.69	平成19年度	同上	
経済学研究科 経済学専攻	3	5	-	15	博士(経済学)	0.26 0.26	昭和28年度	同上	
商学研究科 商学専攻 会計学専攻	3	5 5	- -	15 15		0.13 0.00 0.26	昭和37年度	同上	
社会学研究科 社会学専攻 社会システムテ・サ・イン専攻 マス・コミュニケーション学専攻		3 3 3	-	9 9 9	学)	0.44 0.22 0.33 0.77	昭和46年度	同上	
総合情報学研究科 総合情報学専攻	3	8	-	24	博士(情報学)	0.49 0.49	平成12年度	大阪府高槻市霊仙寺町 2丁目1番1号	
理工学研究科 総合理工学専攻	3	57	-	171	博士(理学)博士(工学)	0.20 0.20	平成18年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
外国語教育学研究科 外国語教育学専攻	3	3	-	9	博士(外国語教育学)	1.77 1.77	平成14年度	同上	
心理学研究科 心理学専攻	3	6	-	18	博士(心理学)	0.94 0.94	平成20年度	同上	
社会安全研究科 防災·減災専攻	3	5	-	15	博士(学術)	0.93 0.93	平成24年度	大阪府高槻市白梅町 7番1号	
東アジア文化研究科 文化交渉学専攻	3	6	-	18	博士 (文化交渉 学)	1.21 1.21	平成23年度	大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号	
専門職学位課程 法務研究科 法曹養成専攻	3	40	-	120	法務博士 (専門職)	0.45 0.45	平成16年度	同上	
会計研究科 会計人養成専攻	2	70	-	140	会計修士 (専門職)	0.39 0.39	平成18年度	同上	
心理学研究科 心理臨床学専攻	2	30	-	60	臨床心埋 修士(専門 職)	1.06 1.06	平成21年度	同上	

大学の名称	関西大	学								
既設学部等の名称	修業 年限	入学定員	編入学定 員	収 容定員	学位又 は称号	定 員超過率	開設年度	所 在 地	備	考
	年	人	年次	人	70.17.	倍				
<b>注</b> ⇔ 如			人			1.04	平成20年度			
法学部 法学政治学科	4	715	_	2.795	学士(法学)	1.04		大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号		
12 1 20 1 M	·	, , ,		2,700	1 = () = ()					
文学部						1.06	亚成16年度	大阪府吹田市山手町		
総合人文学科	4	770	_	3,010	学士(文学)	1.06		3丁目3番35号		
経済学部					学士(経済	1.01	III finos fr de	⊟ L		
経済学科	4	726	-	2,838		1.01	昭和23年度	同上		
<b>帝</b> 学如						1.05				
商学部   商学科	4	726	_	2.838	学士(商学)	1.05 1.05		同上		
	·	, = 0		_,,	1 = (1-3.17					
社会学部					学士(社会	1.07		同上		
│ 社会学科 │ 社会学専攻	4	198	_	774	学)	1.07	昭和42年度			
心理学専攻	4	198	_	774			昭和48年度			
メディア専攻	4	198	_	774			昭和42年度			
社会システムデザイン専攻	4	198	_	774			昭和42年度			
政策創造学部					<del>24</del> 1/∓k/#	1.07				
政策学科	4	270	-	1,240	学士(政策 学)	1.07	平成19年度	同上		
国際アジア法政策学科	4	80	_	160	学士(法政 策学)	1.09	平成25年度	同上		
					X 17					
外国語学部					学士	1.15	平成21年度	同上		
外国語学科	4	165	_	615	(外国語学)	1.15	1772-172	1.32		
人間健康学部					学士(健康	1.15		大阪府堺市堺区香ヶ丘		
人間健康学科	4	330	-	1,230		1.15		1丁11番1号		
₩ <b>^ l= +0 <del>24</del> +0</b>			o <del>/- &gt; /-</del>			4.00		大阪佐京畑本電仏寺町		
総合情報学部 総合情報学科	4	500	2年次 30	1,930	学士(情報	1.08 1.08		大阪府高槻市霊仙寺町 2丁目1番1号		
INCLITED IN THE		300	30	1,550	<del>-</del> /	1.00				
社会安全学部						1.08	平成の存用	大阪府高槻市白梅町 7番1号		
安全マネジメント学科	4	275		1,025	学士(学術)	1.08	1 722 1 12			
システム理工学部						1.12		大阪府吹田市山手町 3丁目3番35号		
数学科	4	33	-		学士(理学)		平成19年度			
物理・応用物理学科	4	66	-		学士(理学)		平成19年度			
機械工学科	4	220	-		学士(工学)		平成19年度			
電気電子情報工学科 環境都市工学部	4	182	_	/61	学士(工学)	1.14 1.12	平成19年度			
境界都市工学部 建築学科	4	105	_	410	学士(工学)		平成19年度	同上		
■ 建衆子科 ■ 都市システム工学科	4	132	_		学士(工学)		平成19年度平成19年度			
エネルギー・環境工学科	4	88	_		学士(工学) 学士(工学)		平成19年度			
化学生命工学部	]			0.1	/	1.09		同上		
化学·物質工学科	4	242	_	946	学士(工学)		平成19年度			
生命・生物工学科	4	105	_	410	学士(工学)	1.07	平成19年度			

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、<u>AC対象学部学科等についても当該様式に記入</u>してください。(ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
  - 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の 平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置 している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「一」とし、「備考」に「平成 〇年より学生募集停止」と記入してください。

## 5 教員組織の状況

<政策創造学部 国際アジア法政策学科>

### (1) 担当教員表

		司	世	の計画			変	更状	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	,	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備  考
				専門演習 1 キャリアデザイン 1 (働くこと) 国法学 3	兼担	教授	浜野潔 (54)	平成25年4月	キャリアデザイン1(働くこと)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
専任	教授	亀田 健二 (65)	平成25年4月	専門演習 2 卒業論文研究 国法学 1	兼担	教授	野村幸正 (66)	平成26年4月	キャリアデザイン1 (働くこと)	前任者死亡のため担任者変更 (26)
				国	兼担	教授	奥和義 (55)	平成26年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
					専任	准教授	西澤希久男 (42)	平成25年4月		授業運営上の理由により、 担任者追加のうえオムニバ ス方式に変更 (25)
					専任	教授	(64)	平成25年4月		
					専任	教授	後藤元伸 (48)	平成25年4月		授業運営上の理由により、 担任者追加のうえオムニバ
				国際アジア比較法政策論 マイノリティ論	専任	教授	安武真隆 (45)	平成25年4月	国際アジア比較法政策論	ス方式に変更 (25) (26)
専任	教授	孝忠 延夫	平成25年4月	専門導入ゼミ1	専任	准教授	権南希 (41)	平成25年4月		
,		(63)		法律学入門 1 国法学 2 特殊講義	専任	教授	亀田健二 (66)	平成26年4月		
				1寸7个呼表	専任	准教授	杉浦勉 (37)	平成26年4月		授業運営上の理由により、 担任者追加 (26)
					専任	准教授	山中友理 (34)	平成26年4月		JETT B.E.M. (20)
					専任	教授	後藤元伸 (48)	平成26年4月	専門導入ゼミ1	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
					専任	教授	後藤元伸 (48)	平成26年4月	導入ゼミ 2	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
専任	教授	後藤 元伸 (47)	平成25年4月	法人団体法論 卒業論文研究 法律学入門2(民法通論) 特殊講義 プロフェッショナル・リーディング ドイツの法と社会 欧州連合と法						
* /r	北口	安武 真隆	.π. <del>c</del> ο Γ <b>τ</b> Λ □	政治学入門 1 専門演習 1 専門演習 2	兼担	教授	柄谷利恵子 (47)	平成25年4月	国際関係論入門	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
専任	<b>教</b> 按	(44)	平成25年4月	国際関係論入門 政治学史 専門導入ゼミ 2 卒業論文研究	兼担	教授	<b>奥和義</b> (55)	平成26年4月	専門導入ゼミ2	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
				専門導入ゼミ 1 専門導入ゼミ 2	兼担	教授	奥和義 (54)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
亩仁	准教授	権 南希	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門)	専任	教授	後藤元伸 (47)	平成25年4月	導入ゼミ2	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
4円	作扒区	(40)	1 199.40十十万	等パピミン 国際法 特殊講義	専任	教授	柄谷利恵子 (47)	平成26年4月	導入ゼミ2	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
				アジアの法と社会3	兼任	講師	駒見一善 (41)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
		1		専門演習 1 経済学入門 財政学	兼担	教授	<b>奥和義</b> (55)	平成26年4月	経済学入門	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
専任	准教授	杉浦 勉 (36)	平成25年4月	専門導入ゼミ 1 専門演習 2	専任	准教授	山中友理 (33)	平成25年4月	導入ゼミ1(社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
				導入ゼミ1 (社会科学入門) 導入ゼミ2	兼任	講師	西出崇 (34)	平成25年4月	導入ゼミ2	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
専任	准教授	西澤 希久男 (42)	平成25年4月	専門演習 1 専門導入ゼミ 2 専門演習 2 導入ゼミ 2 地球市民論 民事法学 1	専任	教授	西澤希久男 (43)	平成25年4月		平成26年4月教授昇格(26)
				プロフェッショナル・リーディング アジアの法と社会 1	専任	准教授	権南希 (41)	平成26年4月	アジアの法と社会 1	授業運営上の理由による担任者変更 (26)

		彭	设置 時(	の 計 画				更 状		
専任・ 兼担・ の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
専任	准教授	山中 友理 (33)	平成25年4月	プロフェッショナル・リーディング 刑事法学 1 刑事法学 2						
					専任	教授	安武真隆 (45)	平成25年4月	政治学入門 1	担任者退職により担任者変更(25)(26)
					専任	教授	岡本哲和 (54)	平成25年4月	公共政策論	担任者退職により担任者変更 (25) (26)
<del></del>	+/L 1±0	足立 幸男		政治学入門 1 専門演習 1	兼任	講師	足立幸男 (65)	平成25年4月	専門演習 2	職名変更(25)
兼担	<b>教</b> 授	(65)	平成25年4月	専門演覧を  公共政策論  卒業論文研究			後任未定		専門演習 1 卒業論文研究	担任者退職により後任未定 (25)
				ТЭКИНДОСТИ	兼任	准教授	松元雅和 (36)	平成26年4月	政治学入門 1 専門演習 1 専門演習 2 公共政策論 卒業論文研究	後任決定(26)
兼担	教授	一圓 光彌	平成26年4月	社会保障論	兼任	講師	伊藤大一 (38)	平成25年4月	社会保障論	担任者退職により担任者変更 (25) (26)
水坦	狄汉	(70)	十成20年4月	卒業論文研究 			後任未定		卒業論文研究	担任者退職により後任未定 (25) (26)
兼担	教授	市原 靖久 (57)	平成25年4月	比較法制史 日本の近現代史と関西大学-知の群 像	兼担	教授	市川訓敏 (64)	平成26年4月	日本の近現代史と関西大学-知の群像	授業運営上の理由による担任者変更(26)
				"みず"から育てる関大ブランド					"みず"から育てる関大ブランド	期限付テーマのため廃止(26)
兼担	教授	岡本 哲和 (53)	平成25年4月	政治学入門 2 専門演習 1 専門演習 2 行政学 専門導入ゼミ 2 卒業論文研究	兼担	准教授	橋口勝利 (38)	平成26年4月	専門導入ゼミ2	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	教授	奥 和義 (54)	平成26年4月	卒業論文研究 国際経済論						
兼担	教授	柄谷利恵子 (46)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門)						
兼担	教授	小西秀樹 (45)	平成25年4月	政治学入門 2 専門演習 1 専門演習 2 政治過程論 卒業論文研究						
				専門演習 1 専門導入ゼミ 1	専任	教授	羽原敬二 (61)	平成26年4月	導入ゼミ1(社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	教授	白石真澄 (54)	平成25年4月	専門演習 2 特殊講義 導入ゼミ 1 (社会科学入門) 導入ゼミ 2	兼任	講師	中野加都子 (60)	平成26年4月	専門導入ゼミ1	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
				プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~					プロフェッショナルのまなざし ~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	髙作正博 (45)	平成25年4月	フランスの法と社会 憲法と平和					憲法と平和	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	橋本行史 (59)	平成25年4月	専門演習 1 専門演習 2 卒業論文研究 導入ゼミ 1 (社会科学入門) 導入ゼミ 2 自治体経営論	専任	教授	亀田健二 (65)	平成25年4月	導入ゼミ1(社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更(25)
兼担	教授	羽原敬二 (60)	平成26年4月	専門演習 1 専門演習 2 リスクマネジメント論 専門導入ゼミ 1 卒業論文研究 特殊講義						
兼担	教授	原田輝彦 (56)		キャリアデザイン2 (仕事の世界) 各国の政治・経済 専門導入ゼミ1 専門導入ゼミ2 導入ゼミ1 (社会科学入門)	兼担	准教授	橋口勝利 (37) 眞鍋俊二		導入ゼミ2	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
				導入ゼミ2	兼担	准教授	(69)	平成20年4月	導入ゼミ2 	授業運営上の理由による担任者変更(26)
兼担	教授	深井麗雄 (64)	平成25年4月	メディアと社会 専門演習 1 専門演習 2 専門導入ゼミ 2 卒業論文研究 導入ゼミ 1 (社会科学入門)						

		彭	设置 時(	の計画				更 状		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	丘 夕	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼担	教授	眞鍋俊二 (67)	平成25年4月	専門演習 1 専門演習 2 国際関係論入門 専門導入ゼミ 2 卒業論文研究	兼任	講師	鵜飼康東 (67)	平成26年4月	専門導入ゼミ2	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	教授	三島徹也 (44)	平成25年4月	商事法学 1 商事法学 2						
					兼担	教授	宮下真一 (40)	平成26年4月	導入ゼミ2	担任者退職により担任者変更 (26)
		安田信之		専門演習 1 専門演習 2	専任	教授	孝忠延夫 (64)	平成26年4月	地球市民論	担任者退職により担任者変更 (26)
兼担	教授	女田信之(69)		卒業論文研究 導入ゼミ 2	兼任	講師	浅野宜之 (46)	平成26年4月	地球市民論	担任者退職により担任者変更 (26)
				地球市民論					専門演習 1 専門演習 2 卒業論文研究	担任者退職により後任未定 (26)
兼担	准教授	河﨑信樹 (38)	平成25年4月	経済学入門 国際経済政策						
兼担	准教授	三枝憲太郎 (45)	平成26年4月	専門演習 1 専門演習 2 卒業論文研究 社会人類学						
兼担	准教授	内藤友紀 (39)	平成26年4月	専門演習 1 経済政策論 金融政策 専門演習 2 卒業論文研究	兼担	准教授	初見健太郎 (36)	平成26年4月	経済政策論	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	准教授	橋口勝利 (37)		専門演習 1 専門演習 2 キャリアデザイン 2 (仕事の世界) 企業と組織 1 専門導入ゼミ 2 卒業論文研究	兼担	教授	森田雅也 (50)	平成26年4月	キャリアデザイン2(仕事の世界)	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
**	W #1 150	初見健太郎	<b></b>	ミクロ経済学の基礎	兼任	講師	浅野宜之 (46)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
<b>兼担</b>	准教授	(35)	半成25年4月	専門導入ゼミ 1 導入ゼミ 1 (社会科学入門)	兼任	講師	和田賢治 (41)	平成26年4月	専門導入ゼミ 1	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
				専門演習 1 専門演習 2	兼任	講師	浦川紘子 (40)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	准教授	宮下真一 (39)		<b>奴带带 7</b> 明	兼担	教授	宮下真一 (39)	平成25年4月		平成25年4月教授昇格(25)
兼担	助教	金玲 (33)	平成27年4月	プロフェッショナル・リーディング 特殊講義	兼担	准教授	金玲 (33)	平成25年4月		平成25年4月准教授昇格(25)
兼任	講師	浅野宜之 (45)	平成25年4月	法学を学ぶ アジアの法と社会 2						
兼任	講師	井口吉男 (53)	平成26年4月	専門導入ゼミ 1 プロフェッショナル・リーディング						
兼任	講師	池田有日子	平成25年4月	導入ゼミ1(社会科学入門) プロフェッショナル・リーディング	兼任	講師	知足章宏 (35)	平成26年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
×11.5 1-4	er i erit	(42)		政治学と21世紀社会	兼任	講師	和田賢治 (41)	平成26年4月	プロフェッショナル・リーディング 政治学と21世紀社会	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	宇田川幸則 (44)	平成25年4月	導入ゼミ1(社会科学入門) アジアの法と社会 6						
兼任	講師	采野敦子 (56)	平成26年4月	プロフェッショナル英語 3 a プロフェッショナル英語 3 b						
兼任	講師	エドワード・フ レデリック・ ノット (36)	平成26年4月	プロフェッショナル英語 4 a プロフェッショナル英語 4 b						
兼任	講師	大久保卓治 (45)	平成25年4月	日本国憲法 法律学入門 1						
兼任	講師	オーリックオコ ン (32)	平成26年4月	プロフェッショナル英語 4 a プロフェッショナル英語 4 b						
兼任	講師	小倉明浩 (52)	平成27年4月	各国の政治・経済						
兼任	講師	織田健志 (34)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門) 専門導入ゼミ2						

		記	と 置 時 (	の計画			変	更 状	: 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	片山かおり (51)	平成25年4月	プロフェッショナル英語 1 a プロフェッショナル英語 1 b プロフェッショナル英語 3 a プロフェッショナル英語 3 b						
兼任	講師	亀田学広 (34)	平成25年4月	データ分析 1 データ分析 2						
兼任	講師	木越義則 (38)	平成25年4月	プロフェッショナル・リーディング 特殊講義 導入ゼミ 1 (社会科学入門)	兼任	再即	守谷瑠美子 (36) <mark>知足章宏</mark>		導入ゼミ1(社会科学入門) 	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26) 授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	北川悦司 (35)	平成25年4月	専門導入ゼミ 1 データ分析 1 データ分析 2		講師	(35) 南佳孝 (37)	平成26年4月	データ分析1	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	栗本裕見 (47)	平成25年4月	プロフェッショナル・リーディング 導入ゼミ 1 (社会科学入門)						
兼任	講師	桑原尚子 (42)	平成25年4月	アジアの法と社会 4						
兼任	講師	古賀眞紀 (56)	平成25年4月	プロフェッショナル英語 1 a プロフェッショナル英語 1 b プロフェッショナル英語 3 a プロフェッショナル英語 3 b						
兼任	講師	小松陽一 (68)	平成25年4月	専門演習 1 経営学入門 専門導入ゼミ 2 専門演習 2 導入ゼミ 1 (社会科学入門) 導入ゼミ 2	兼任	講師	中村隆志 (30)	平成25年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	駒見一善 (40)	平成25年4月	導入ゼミ2						
兼任	講師	櫻井次郎 (40)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門) 導入ゼミ2						
兼任	講師	佐藤一進 (34)	平成25年4月	プロフェッショナル・リーディング 導入ゼミ1(社会科学入門)						
兼任	講師	篠田剛	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門)	兼任	講師	片山和希 (35)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
		(32)		専門等人でミー	兼任	講師	三宅裕樹 (32)	平成26年4月	導入ゼミ 1 (社会科学入門) 専門導入ゼミ 1	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	下田由紀 (41)	平成25年4月	導入ゼミ1(社会科学入門) 専門導入ゼミ1						
兼任	講師	ジョン・パトリック・ジョーンズ (41)	平成25年4月	プロフェッショナル英語 2 a プロフェッショナル英語 2 b						
兼任	講師	住田守道 (33)	平成25年4月	民事法学 2 民事法学 3 導入ゼミ 2						
兼任	講師	高島尚生 (43)	平成25年4月	ロシアの基礎知識 a ロシア語 3 a ロシア語 3 b プロフェッショナル・リーディング						
兼任	講師	竹内祐介 (33)	平成25年4月	導入ゼミ2 データ分析 3 専門導入ゼミ 1						
兼任	講師	田﨑嗣人 (42)	平成25年4月	導入ゼミ 2						
兼任	講師	田畑雄紀 (35)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門) 導入ゼミ2						
兼任	講師	デビッド・フロ スト (31)	平成27年4月	プロフェッショナル英語 5 a プロフェッショナル英語 5 b プロフェッショナル英語 6 a プロフェッショナル英語 6 b						
					兼任	講師	西出崇 (34)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門)	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	豊田祐輔 (28)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門) 導入ゼミ2	兼担	教授	真鍋俊二 (68)	平成25年4月	導入ゼミ 2	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
				** 7 10	専任	教授	安武真隆 (44)	平成26年4月	導入ゼミ2 	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	内藤葉子 (42)	平成25年4月	導入ゼミ1 (社会科学入門) 政治学と21世紀社会 プロフェッショナル・リーディング						
兼任	講師	中野加都子 (59)	平成27年4月	環境法政策						

		彭	と 置 時 (	の計画				変	更状	沈			
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	(午 節)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授	業科目名	備	考
兼任	講師	中村保 (50)	平成25年4月	マクロ経済学の基礎									
兼任	講師	ニコラス・パト リック・ダル ビー (33)	平成25年4月	プロフェッショナル英語 2 a プロフェッショナル英語 2 b プロフェッショナル英語 4 a プロフェッショナル英語 4 b									
兼任	講師	ピェール=イ ブ・ドンゼ (39)	平成26年4月	専門導入ゼミ 1									
兼任	講師	ベンジャミン・ ミツダ (57)	平成25年4月	プロフェッショナル英語 2 a プロフェッショナル英語 2 b									
兼任	講師	フランク・ベ ネット (56)	平成26年4月	コモン・ロー地域と法									
兼任	講師	マイケル・エド ワード・ハー キー (42)	平成27年4月	プロフェッショナル・リーディング									
兼任	講師	松田亜希 (38)	平成25年4月	データ分析 1 データ分析 2									
兼任	講師	守谷瑠美子 (35)	平成25年4月	導入ゼミ 2									
兼任	講師	吉富志津代 (56)	平成26年4月	プロフェッショナル・リーディング 専門導入ゼミ 1									
兼任	講師	四本健二 (51)	平成27年4月	アジアの法と社会 5									
兼任	講師	リチャード・マ イケル・ハイド (38)	平成27年4月	プロフェッショナル英語 5 a プロフェッショナル英語 5 b プロフェッショナル英語 6 a プロフェッショナル英語 6 b									
兼任	講師	ロジュニョー イ・ヘドヴィグ (43)	平成25年4月	専門導入ゼミ 1 プロフェッショナル・リーディング 導入ゼミ 2									
兼任	講師	脇坂徹 (39)	平成25年4月	データ分析 4 導入ゼミ 2 特殊講義									
兼任	講師	渡辺万佐子 (53)	平成25年4月	プロフェッショナル英語 1 a プロフェッショナル英語 1 b									
					兼任	講師	小倉 (29		平成25年4月	導入ゼミ1(	社会科学入門)	授業運営上の	D理由によりクラス数を増(25) <mark>(26)</mark>
					兼任	講師	山本: (34		平成26年4月	導入ゼミ1(	社会科学入門)	授業運営」	この理由によりクラス数を増 (26)

		Ē		・の計画			変	更 状	 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼担	教授	秋元秀紀 (51)	平成25年4月	世界の文学を味わう	兼任	講師	(02)	平成25年4月	世界の文学を味わう	授業運営上の理由による担当者を変更 (25) (26)
兼担	教授	朝治啓三	亚成25年4日	大阪の都市遺産	兼担	教授	髙橋隆博 (68)	平成25年4月	大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担当者を変更 (25)
水坦	<b>秋</b> 顶	(64)	一派20年4万	八次の旬川退圧					大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止(26)
兼担	教授	(59)		入門・新しい部落問題 現代社会とジェンダー 新しい人権論への招待						
兼担	教授	伊東理 (62)	平成25年4月	人文地理学を学ぶ						
兼担	教授	乾善彦 (56)	平成25年4月	日本語を学ぶ						
兼担	教授	植村邦彦 (61)	平成25年4月	近代市民社会思想を知ろう	兼任	講師	野原慎司 (32) 川名雄一郎			授業運営上の理由による担任者変更 (25)
<b>₩</b> 10	#L 155	宇佐見太市	- Pas-4-		兼任	講師	(37)	平成20年4月		授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	教授	(63) 宇都宮浄人		プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~		41 15	良永康平			全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	(52) 内田慶市	平成25年4月	統計学を学ぶ	兼担	教授	(56)	平成25年4月	統計学を学ぶ	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	教授	(62)	平成25年4月	文化の翻訳					文化の翻訳	期限付テーマのため廃止 (26)
兼担	教授	大津留智恵子 (54)	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~					ブロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	大濱眞幸 (61)	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼扫	教授	大谷渡	平成25年4月	日本の近現代史と関西大学一知の群像					大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
NEIT	7/1/2	(03)	1 ///22	大阪の都市遺産 					大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止 (26)
兼担	教授	小川博司 (61)	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~					プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	小田廣和 (64)	平成25年4月	エネルギーと環境						
兼担	教授	梶川嘉延 (44)	平成25年4月	ユビキタス社会を支える技術	兼担	教授	山本頃 (55)	平成26年4月	ユビキタス社会を支える技術	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	教授	樫原正澄 (62)	平成25年4月	"みず"から育てる関大ブランド					"みず"から育てる関大ブランド	期限付テーマのため廃止 (26)
兼担	教授	柏木治 (57)	平成25年4月	読書への誘い						
兼担	教授	片倉啓雄 (54)	平成25年4月	遺伝子を考える	兼担	教授	池内俊彦 (66)	平成25年4月	遺伝子を考える	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	教授	加藤雅人 (58)	平成25年4月	英語 6 a 英語 6 b 論理学を学ぶ			(12)			
兼担	教授	川上智子 (47)	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~					ブロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	川﨑友嗣 (52)		キャリアデザイン 1 (働くこと) キャリアデザイン 2 (仕事の世界) キャリアデザイン 3 (私の仕事)						
兼担	教授	河田惠昭 (67)	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~					ブロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	河端隆志 (53)	平成25年4月	身体運動の人間学						
兼担	教授	木岡伸夫 (61)	平成25年4月	環境の倫理						
兼担	教授	菊地歌子 (64)	平成26年4月	フランス語 6 b	兼担	准教授	平嶋里珂 (51)	平成26年4月	フランス語 6 b	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	教授	事崎真志 (42)	平成25年4月	自己をみつめる			/			
兼担	教授	植見晴重 (59)	平成25年4月	日本の近現代史と関西大学ー知の群像						
兼担	教授	工藤康弘 (56)	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう					世界の地域文化を知ろう	授業運営上の理由による担任者減 (26)
				fr   1 \ 1 \ 45=Δ - α \ π/+	兼担	教授	高明均 (54)	平成25年4月	朝鮮語2a	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
<b>新</b> 扣	<b>≯</b> 4≅	熊谷明泰		新しい人権論への招待 朝鮮語2a 朝鮮語2b	兼担	教授	ㅎ마사	平成25年4月	朝鮮語2b	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	<b></b>	(64)		朝鮮語 2 b 朝鮮語 5 a 朝鮮語 5 b	兼任	講師	秦 秀美 (41)	平成26年4月	朝鮮語5a	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
				TO JAMES HERE	兼任	講師	秦 秀美 (41)	平成26年4月	朝鮮語 5 b	授業運営上の理由による担任者変更 (26)

			设 置 時	・の計画				更 状	 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼担	教授	熊野建 (57)	平成25年4月	移動する人々 人類学入門						
*	<del>1</del> /∟⊥₩	黒田一充	T +05 + 10	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	(54)	平成25年4月	大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止 (26)
兼担	教授	木庭元晴 (63)		地震と火山のメカニズムと防災 環境と社会					環境と社会	期限付テーマのため廃止 (26)
				文化の翻訳 読書への誘い					文化の翻訳 ロシアの基礎知識 a ロシアの基礎知識 b	期限付テーマのため廃止(26)
兼担	教授	近藤昌夫 (57)	平成25年4月	<del>読者への誘い</del> ロシアの基礎知識 a ロシアの基礎知識 b ロシア語 5 a	兼担	教授	鼓宗 (48)	平成26年4月	読書への誘い	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
				ロシア語 5 b	兼担	助教	小田桐奈美 (29)	平成26年4月	ロシア語 5 a ロシア語 5 b	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	教授	齋藤賢一 (44)	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~					プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	斉藤了文 (59)	平成25年4月	科学と技術 現代科学の展開						
兼担	教授	雑古哲夫 (52)	平成25年4月	基礎体育学 1 基礎体育学 2						
兼担	教授	笹倉淳史		環境と社会	兼担	准教授	岡照二 (32)	平成25年4月	環境と社会	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
₩1 <u>₽</u>	·秋1文	(57)	十成20年4月	<b>塚境と社会</b>					環境と社会	期限付テーマのため廃止(26)
兼担	教授	佐藤裕子 (54)	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう						
兼担	教授	澤井茂夫 (59)	平成25年4月	ルネサンス文化に親しむ					ルネサンス文化に親しむ	教学上の理由による未開講 (25)
兼担	教授	品川哲彦 (55)	平成25年4月	倫理学を学ぶ						
兼担	教授	芝田豊彦 (60)	平成25年4月	世界の文学を味わう	兼担	教授	宇佐美幸彦 (67)	平成26年4月	世界の文学を味わう	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	教授	柴田一 (52)	平成25年4月	基礎からの情報処理						
兼担	教授	新宮原正三 (57)	平成25年4月	仕組みを形にする科学技術						
兼担	教授	新熊隆嘉 (43)	平成25年4月	低炭素社会への道					低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	新谷英治 (57)	平成25年4月	イスラーム世界の歴史を学ぶ						
兼担	教授	吹田浩 (51)	平成25年4月	西洋世界の社会と歴史を考える						
兼担	教授	杉谷眞佐子	亚成25年4日	ドイツ語 6 a ドイツ語 6 b					ジェンダーで読み解く戦争	教学上の理由による未開講 (25)
JK JE	<b>秋</b> [文	(65)	1 190,20 471	ジェンダーで読み解く戦争	兼任	講師	杉谷眞佐子 (65)	平成25年4月	ドイツ語 6 a ドイツ語 6 b	職名変更(25)
兼担	教授	鈴木三四郎 (64)	平成25年4月	地震と建築						
兼担	教授	陶山計介 (62)	平成25年4月	"みず"から育てる関大ブランド					"みず"から育てる関大ブランド	期限付テーマのため廃止(26)
兼担	教授	関屋俊彦 (66)	平成25年4月	日本事情 1	兼担	准教授	池田佳子 (39)		日本事情 1	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	教授	多賀太 (44)	平成25年4月	ジェンダーで読み解く戦争					ジェンダーで読み解く戦争	教学上の理由による未開講 (25)
兼担	教授	高鳥毛敏雄 (57)	平成25年4月	学生生活とリスク						
兼担	教授	竹下賢 (66)	平成25年4月	環境と社会					環境と社会	期限付テーマのため廃止(26)
					兼任	講師	中葉芳子 (42)		日本の古典文学を読む	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	田中登 (63)	平成25年4月	日本の古典文学を読む 名作を読む	兼任	講師	思阪及和于 (38)		日本の古典文学を読む	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
							<b>4</b> 11 <del>1</del> ·			
兼担	教授	(00)	平成25年4月	学生生活とリスク	兼担	教授	亀井克之 (50)	平成25年4月	学生生活とリスク	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	教授	鼓宗 (47)	平成25年4月	文化の翻訳					文化の翻訳	期限付テーマのため廃止(26)
兼担	教授	友谷知己 (47)	平成25年4月	世界の文学を味わう	兼担	教授	宇佐美幸彦 (66)	平成25年4月	世界の文学を味わう	授業運営上の理由による担任者変更 (25)

		i	設 置 時	・の計画				更 状	 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼担	教授	豊福俊英 (65)	平成25年4月	都市のくらしと安全	兼担	教授	辛島恵美子 (64)	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	教授	長岡康夫 (47)	平成25年4月	バイオサイエンス入門	兼任	講師	澤田秀和 (67)	平成25年4月	バイオサイエンス入門	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	教授	中谷伸生 (63)	平成25年4月	芸術学を学ぶ 風景論―美の心のありか― 現代にとって風景とは?						
兼担	教授	中村隆宏 (45)	平成25年4月	学生生活とリスク						
兼担	教授	西本昌弘 (58)	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
									大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
兼担	教授	長谷洋一 (52)	平成25年4月	日本・東洋美術を味わう 関西文化圏と関西大学  大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止 (26)
				八次 7 印 17 退注					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
***	₩. 150	長谷部剛	T-05-7-10	世界の文学を味わう	兼担	教授	奥純 (61)	平成25年4月	世界の文学を味わう	授業運営上の理由による担当者を変更 (25)
兼担	教授	(42)	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう	兼担	教授	奥純 (62)	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう	授業運営上の理由による担当者を変更(25) (26)
**	₩. 150	浜野潔	T-#05-6-4-0	上四个地子生立					大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
兼担	教授	(54)	平成25年4月	大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止 (26)
兼担	教授	林順一 (48)	平成25年4月	低炭素社会への道					低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
*+P	<b>₩</b> +亞	林武文	亚战25年4日	大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
兼担	<b>秋</b> 按	(52)	十成25年4月	人似の他の退性					大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止(26)
兼担	教授	林宏昭 (54)	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~					プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	原田正俊 (54)	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	肥川宏臣 (51)	平成25年4月	ユビキタス社会を支える技術	兼担	准教授	榎原博之 (56)	平成26年4月	ユビキタス社会を支える技術	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	教授	日高水穂 (44)	平成25年4月	方言学入門						
兼担	教授	平田渡 (66)	平成25年4月	スペイン語 5 a スペイン語 5 b 文章力をみがく						
兼担	教授	平野義明 (50)	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~					ブロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	福井七子 (66)	平成25年4月	日本語 1 日本語 2 日本語 3 日本語 4						
兼担	教授	藤田真一 (63)	平成25年4月	日本文学を学ぶ						
				B					大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
兼担	教授	増田周子 (44)		関西文化圏と関西大学 読書への誘い  大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止(26)
				THE TENESTAL					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	松尾精彦 (56)	平成25年4月	確率・統計でものを考える						
兼担	数t <sup>运</sup>	三浦敏弘	平成25年4日	基礎体育学 1 基礎体育学 2	兼任	講師	菅原福子 (57)	平成25年4月	基礎体育学 1	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
水坦	1X1X	(60)	1 195,40 44 月	基礎体育学2 野外活動実習	兼任	講師	菅原福子 (57)	平成25年4月	基礎体育学2	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	教授	三浦真琴 (54)	平成25年4月	大学教育論〜大学の主人公はきみたちだ! 文章力をみがく スタディスキルゼミ 関西大学ピア・コミュニティ演習					関西大学ピア・コミュニティ演習	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)

				まの計画				更 状	 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼担	教授	溝畑寛治	平成25年4月	基礎体育学 1 基礎体育学 2	兼任	講師	前川勇 (64)	平成25年4月	基礎体育学 1	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
		(68)		スポーツ実習野外活動実習	兼任	講師	前川勇 (64)	平成25年4月	基礎体育学 2	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	宮本要太郎 (52)	平成25年4月	宗教と現代	兼担	教授	小田淑子 (65)	平成25年4月	宗教と現代	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼担	教授	望月通子 (65)	平成25年4月	日本語 1 日本語 3	兼任	講師	末吉朋美 (39)	平成26年4月	日本語 1 日本語 3	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
					兼担	教授	西村枝美 (41)	平成25年4月	吹田市と関西大学	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	教授	本西泰三 (43)	平成25年4月	吹田市と関西大学 "みず"から育てる関大ブランド	兼担	教授	山本敏 <del>幸</del> (57)	平成25年4月	"みず"から育てる関大ブランド	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
									"みず"から育てる関大ブランド	期限付テーマのため廃止(26)
兼担	教授	本村康哲 (47)	平成25年4月	基礎からの情報処理						
兼担	教授	森下伸也 (60)	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~					プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	八亀徳也	平成25年4月	世界の文学を味わう	兼任	講師	瀧川宏樹 (31)	平成25年4月	世界の文学を味わう	授業運営上の理由による担当者を変更 (25)
NK1	7/1/2	(68)	, ,,,,== , ,,,	世界の地域文化を知ろう	兼任	講師	四方美智子 (62)	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう	授業運営上の理由による担当者を変更 (25) (26)
									大阪の都市遺産	授業運営上の理由による担任者減 (25)
兼担	教授	薮田貫 (65)	平成25年4月	関西文化圏と関西大学 大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止(26)
									関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	山本卓 (56)	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	山本登朗 (64)	平成25年4月	関西文化圏と関西大学					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	山本敏幸 (57)	平成25年4月	基礎からの情報処理 スタディスキルゼミ 関西大学ピア・コミュニティ入門 関西大学ピア・コミュニティ演習					関西大学ピア・コミュニティ演習	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	山本秀樹 (54)	平成25年4月	低炭素社会への道					低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	教授	昔 <b>田徳夫</b> (62)	平成25年4月	部落解放の歴史を知ろう						
									食を知る	全学共通科目改編による科目名称の変更 (25)
兼担	教授	吉田宗弘 (59)	平成25年4月	"みず"から育てる関大ブランド 食べ物を科学する 環境と社会					環境と社会	期限付テーマのため廃止(26)
				A TO LIA					"みず"から育てる関大ブランド	期限付テーマのため廃止(26)
兼担	教授	米田文孝		関西文化圏と関西大学 プロフェッショナルのまなざし~マナ					プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
WIT.	<b>秋</b> 汉	(59)	1 10,20 4 7 7	ビをマナブ。~					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	教授	若林雅哉 (43)	平成25年4月	ポストモダニズムと現代日本のアニメーション 『シェイクスピア』の二次創作と社会						
兼担	教授	涌井忠昭 (51)	平成25年4月	スポーツ研究理論 スポーツ実習					スポーツ実習	授業運営上の理由によるクラス数滅(25)
		アレキサン		日本事情 1					プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	准教授	ダー・ベ ネット	平成25年4月	異文化への理解を深める プロフェッショナルのまなざし~マナ					日本事情 1	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
		(43)		ビをマナブ。~						
兼担	准教授	木下光 (44)	平成25年4月	プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~					プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	准教授	神江沙蘭 (35)	平成25年4月	世界の中の日本経済	兼担	助教	岡田啓介 (33)	平成26年4月	世界の中の日本経済	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	准教授	笹川慶子 (48)	平成25年4月	大阪の都市遺産					大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止 (26)
兼担	准教授	澤山利広	平成25年4月	日本事情 2 国際協力の基礎を学ぶ					経済社会開発を学ぶ	教学上の理由により、廃止 (26)
		(48)		経済社会開発を学ぶ						

		į	设 置 時	まの計画			変	Ţ	更 状	 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 : (年 齢	名)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼担	准教授	島田広昭 (62)	平成25年4月	都市のくらしと安全							
兼担	准教授	菅村玄二 (37)	平成25年4月	こころを科学する	兼任	講師	山田嘉( (28)	徳」	平成26年4月	こころを科学する	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	准教授	壽里竜 (40)	平成25年4月	社会思想史を学ぶ	兼担	教授	植村邦河(62)	彦,	平成25年4月	社会思想史を学ぶ	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	准教授	滝沢泰久 (54)	平成25年4月	都市のくらしと安全							
兼担	准教授	徳丸正孝 (40)	平成25年4月	ユビキタス社会を支える技術	兼担	准教授	北村敏 <sup>E</sup> (48)	明,	平成26年4月	ユビキタス社会を支える技術	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	准教授	豊田真穂 (37)	平成25年4月	ジェンダーで読み解く戦争						ジェンダーで読み解く戦争	教学上の理由による未開講 (25)
兼担	准教授	橋寺知子 (47)	平成25年4月	日本の近現代史と関西大学ー知の群像 大阪の都市遺産						大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止 (26)
兼担	准教授	平嶋里珂 (50)	平成25年4月	フランス語 2 a フランス語 2 b フランス語 4 a フランス語 4 b	兼任	講師	太治和 <sup>-</sup> (56)	子,	平成26年4月	フランス語 4 a フランス語 4 b	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	准教授	松田敏 (46)	平成25年4月	地震と建築							
兼担	准教授	村田麻里子 (38)	平成25年4月	メディアリテラシー							
兼担	准教授	村山憲弘 (41)	平成25年4月	低炭素社会への道						低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	准教授	元吉忠寛 (40)	平成25年4月	学生生活とリスク							
兼担	准教授	守如子 (40)	平成25年4月	現代社会とジェンダー							
					兼任	講師	林郁子 (57)	3	平成26年4月	オリンピックの共生思想	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼担	准教授	安田忠典 (45)	平成25年4月	オリンピックの共生思想日本の近現代史と関西大学一知の群像						日本の近現代史と関西大学-知の群像	授業運営上の理由により担任者減 (26)
				学の実化寄附講座(かかわり学びの実践学)						学の実化寄附講座(かかわり学びの実践学)	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼担	准教授	和田友孝 (41)	平成25年4月	ユビキタス社会を支える技術	兼担	准教授	中村和/(44)	広 ;	平成26年4月	ユビキタス社会を支える技術	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
		石田慎二		共生社会のライフデザイン	兼任	講師	明石隆 <sup>(</sup> (64)	行,	平成25年4月	共生社会のライフデザイン	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼担	助教	(37)	平成25年4月	少子高齢化社会を考える			(11)			少子高齢化社会を考える	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
兼担	助教	井ノ口弘昭 (39)	平成25年4月	都市のくらしと安全	兼担	准教授	井ノロ弘 (39)	、昭,	平成25年4月		平成25年4月准教授昇格(25)
		岩﨑千晶		7,5 - 1, 7 + 11 4 - 1			(11)			プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼担	助教	(37)	平成25年4月	スタディスキルゼミ プロフェッショナルのまなざし~マナビをマナブ。~	兼担	准教授	岩﨑千(37)	晶,	平成25年4月		平成25年4月准教授昇格(25)
兼担	助教	小室弘毅 (38)	平成26年4月	野外活動実習							
兼任	講師	青木成一郎 (41)	平成25年4月	宇宙のすがたと歴史							
兼任	講師	赤木崇敏 (37)	平成25年4月	スタディスキルゼミ アジアの文化と世界遺産							
34 L-	=#+ 4	浅井正仁		基礎体育学 1	兼任	講師	津田真一 (48)	-郎	平成25年4月	基礎体育学 1	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	(55)	平成25年4月	基礎体育学2	兼任	講師	津田真一 (48)	-郎	平成25年4月	基礎体育学 2	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	梓川一 (49)	平成25年4月	少子高齢化社会を考える							
兼任	講師	新井一寛 (37)	平成25年4月	スタディスキルゼミ							
兼任	講師	荒屋真理 (37)	平成25年4月	スポーツ実習							
兼任	講師	有安和人 (46)	平成25年4月	論理的に考える 論理学を学ぶ							
兼任	講師	井澤清 (55)	平成25年4月	哲学の古典を読み解く							
兼任	講師	石井元章 (55)	平成25年4月	西洋美術を味わう	兼任	講師	山内朋 (34)	樹	平成25年4月	西洋美術を味わう	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	石田久美子 (51)	平成26年4月	英語 3 a 英語 3 b							
		(-1)	<u> </u>		1		]				1

		-	设 置 時	・の計画				更 状	 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	位田佳永 (38)	平成26年4月	文章力をみがく						
兼任	講師	一色哲 (51)	平成25年4月	世界の宗教						
兼任	講師	伊藤信也 (43)	平成25年4月	スタディスキルゼミ 論理的に考える						
兼任	講師	伊藤信明 (43)	平成25年4月	日本の伝統文化	兼任	講師	森本一彦 (50)	平成25年4月	日本の伝統文化	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	伊東眞行 (61)	平成25年4月	キャリアデザイン3(私の仕事)						
兼任	講師	伊東未来 (32)	平成25年4月	イスラム社会を考える						
兼任	講師	井上澄江 (55)	平成25年4月	学生生活とリスク					学生生活とリスク	授業運営上の理由による担任者減(25)
兼任	講師	李允昊 (41)	平成26年4月	朝鮮語 3 a 朝鮮語 3 b						
兼任	講師	入江幸二 (43)	平成25年4月	世界史の中の平和と戦争	兼任	講師	乾雅 <del>幸</del> (39)	平成26年4月	世界史の中の平和と戦争	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	岩井麻紀 (39)	平成26年4月	英語 3 b						
兼任	講師	岩﨑豪人 (51)	平成25年4月	論理的に考える						
兼任	講師	ウィリアム・トラビ ス・エシッグ (60)	平成26年4月	イングリッシュ・メディア・ラボ2a イングリッシュ・メディア・ラボ2b						
兼任	講師	上島洋一郎 (33)	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	上田耕造 (34)	平成25年4月	西洋の歴史を学ぶ						
兼任	講師	上田誉志美 (69)	平成25年4月	風景論―美の心のありか― 現代にとって風景とは?	兼任	講師	磯忠幸 (53) 磯忠幸			授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
* 1	=# AT	 上西裕之	- Dost-1-	7 + 71 114 + 7	兼任	講師	(53) 山田嘉徳			授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	(33) 植野恵美子		こころを科学する	兼任	講師	(28)	平成26年4月	こころを科学する	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	(55)	平成26年4月	スポーツ実習						
兼任	講師	内田吉哉 (41)	平成25年4月	関西文化圏と関西大学 日本の文化と人間を考える 大阪の都市遺産					関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
				八次の旬川退圧					大阪の都市遺産	期限付テーマのため廃止 (26)
兼任	講師	打谷昌紀	平成25年4月	基礎体育学 1	兼任	講師	山本章雄 (61)	平成25年4月	基礎体育学 1	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
水江	마하마	(39)	1 19020 - 471	基礎体育学 2	兼任	講師	山本章雄 (61)	平成25年4月	基礎体育学 2	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	内海寧子 (37)	平成25年4月	風景論―美の心のありか― 現代にとって風景とは?						
兼任	講師	宇那木隆司 (53)	平成25年4月	日本の歴史を学ぶ						
兼任	講師	惠阪友紀子 (37)	平成25年4月	文章力をみがく	兼任	講師	荒井真理亜 (38)	平成25年4月	文章力をみがく	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	大川愛子 (68)	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b 英語 4 a 英語 4 b						
兼任	講師	大田壮一郎 (37)	平成25年4月	日本の地域史を考える	兼任	講師講師	天野忠幸 (37) 志賀節子		日本の地域史を考えることの	授業運営上の理由による担任者変更 (25) 授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	太谷亜由美 (48)	平成25年4月	労働と雇用を考える	×ΙΤ	भाउ भाग	(64)			
兼任	講師	大槻恵美 (63)	平成25年4月	地域の資源を知ろう					地域社会の生活と資源	全学共通科目改編による科目名称の変更 (25)
兼任	講師	大西薫 (47)	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	大西純一 (56)	平成25年4月	キャリアデザイン 1 (働くこと)						
兼任	講師	岡田俊子 (43)	平成25年4月	自然災害の科学						
兼任	講師	ー 岡村裕美 (36)	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
		·/			<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>			l

		Ē	设 置 時	・の計画				٤	更 状		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	奥田誠司	平成25年4月	ドイツ語2a						ドイツ語 2 a	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
		(50)		ドイツ語2b						ドイツ語 2 b	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
兼任	講師	尾﨑秀夫 (53)	平成25年4月	欧米世界の歴史と文化を知ろう							
兼任	講師	小田信子 (65)	平成25年4月	環境と社会						環境と社会	期限付テーマのため廃止 (26)
兼任	講師	オラシオ・ゴ メス・ダンテ ス (59)	平成26年4月	スペイン語 4 a スペイン語 4 b							
兼任	講師	オリバー・キ ングホーン (38)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	兼任	講師	ボイス トキ: (64	ンス	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	賀欣 (48)	平成26年4月	身体技法実習							
兼任	講師	貝柄徹 (52)	平成25年4月	自然地理学を学ぶ							
				7.1 W. 1 - 1. 11	兼任	講師	但馬 (36		平成25年4月	科学と文化	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	海田大輔 (42)	平成25年4月	科学と文化 現代科学の展開 科学と技術	兼任	講師	但馬 (36		平成25年4月	科学と技術	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
					兼担	助教	杉本 (33		平成25年4月	現代科学の展開	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	郭潔梅 (67)	平成25年4月	中国語 2 a 中国語 2 b							
兼任	講師	角伸明 (57)	平成25年4月	文化の翻訳							
兼任	講師	柏原郁 <del>子</del> (48)	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b	兼任	講師	トニー トラ (51	_	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	堅本盛行 (67)	平成25年4月	人間支援実習 スポーツ実習							
兼任	講師	勝道興 (51)	平成25年4月	自己と他者							
兼任	講師	加藤純子 (43)	平成25年4月	世界の文学を味わう 世界の地域文化を知ろう ロシア語 1 a ロシア語 1 b ロシア語 4 a ロシア語 4 b							
兼任	講師	金敷大之 (42)	平成25年4月	心理学を学ぶ							
兼任	講師	金田純平 (35)	平成25年4月	文章力をみがく						文章力をみがく	授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
兼任	講師	河合良三 (57)	平成25年4月	ドイツ語3a ドイツ語3b							
兼任	講師	河瀬泰治 (53)	平成25年4月	基礎体育学 1						基礎体育学 1	授業運営上の理由によるクラス数減 (26)
兼任	講師	川田進 (50)	平成25年4月	中国語 4 a 中国語 4 b							
兼任	講師	川中達治 (48)	平成25年4月	日本国憲法							
兼任	講師	河村晃太郎 (37)	平成25年4月	風景論—美の心のありか— 現代にとって風景とは?							
兼任	講師	元明淳 (51)		論理的に考える ことばと思考 こころとからだを哲学する	兼担	教授	三村i (48		平成25年4月	ことばと思考	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	菊地節子 (68)	平成25年4月	キャリアデザイン3(私の仕事)							
兼任	講師	北川博子 (50)	平成25年4月	関西文化圏と関西大学						関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	講師	喜田久美子 (61)	平成25年4月	環境と社会						環境と社会	期限付テーマのため廃止 (26)
兼任	講師	木谷織信 (60)	平成25年4月	スポーツ実習							
兼任	講師	金美善 (47)	平成25年4月	朝鮮語 4 a 朝鮮語 4 b 朝鮮語 6 a 朝鮮語 6 b							

		Ē	设置時	・の 計 画			変	更 状	 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	木村仁美 (40)	平成25年4月	英語 5 a 英語 5 b						
兼任	講師	木村ペドロ (70)	平成25年4月	スペイン語3a スペイン語3b	兼任	講師	塩田紗矢佳 (31)	平成26年4月	スペイン語3a スペイン語3b	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	金昌吉 (48)	平成25年4月	中国語 3 a 中国語 3 b						
兼任	講師	久保田将之 (43)	平成25年4月	宗教学を学ぶ						
兼任	講師	熊倉博雄 (57)	平成25年4月	自然の中の人間 人類学入門						
兼任	講師	蔵本邦夫 (57)	平成25年4月	スペイン語 2 a スペイン語 2 b						
兼任	講師	クリスティー ヌ・タンベー ル・永野 (59)	平成25年4月	フランス語 1 a フランス語 1 b						
兼任	講師	桑原希世子 (48)	平成25年4月	人類紀の環境変動						
兼任	講師	桑山孝子 (50)	平成25年4月	英語 3 a 英語 3 b						
兼任	講師	桂小蘭 (50)	平成25年4月	中国語 4 a 中国語 4 b						
兼任	講師	黄志軍 (56)	平成25年4月	中国語 1 a 中国語 1 b						
兼任	講師	ゴヴォルノワ アリョーナ (37)	平成25年4月	ロシアの基礎知識 a	兼任	講師	高島尚生 (43)	平成25年4月	ロシアの基礎知識 a	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
		小島正己							ロシアの基礎知識 a	期限付テーマのため廃止 (26)
	講師	・ (48) ・ 後藤博和	平成25年4月						脳の科学 	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	講師	(50) 後藤裕也		今日の道徳的ディレンマ 中国語 2 a						
兼任	講師	(38)	平成25年4月	中国語 2 b		-#-	田中祐理子			
兼任	講師	小長谷大介 (43)	平成25年4月	自然科学史を学ぶ 近代科学の系譜	兼任	講師講師講師	(41) 森亮資 (44)		自然科学史を学ぶ 近代科学の系譜	授業運営上の理由による担任者変更 (26) 授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	小林かおり (40)	平成25年4月	基礎からのマクロ経済学						
兼任	講師	小林純子 (53)	平成26年4月	英語 4 a 英語 4 b						
兼任	講師	米谷仁志 (51)	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	近藤睦美 (39)	平成26年4月	英語 3 b						
兼任	講師	左虹 (47)	平成26年4月	中国語 3 a 中国語 3 b						
兼任	講師	齊尾恭子 (38)	平成25年4月	スタディスキルゼミ 文章力をみがく						
兼任	講師	齊藤公輔 (33)	平成26年4月	ドイツ語 4 a ドイツ語 4 b						
兼任	講師	サイモン・ W. コーネリ アス (40)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	兼任	講師	デイビッ ド・M. コ スグローブ (57)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	酒井剛 (38)	平成25年4月	哲学を学ぶ						
兼任	講師	櫻木潤 (40)	平成25年4月	外来文化と日本の歴史 大阪の都市遺産	兼任	講師	大村拓生 (48)	平成25年4月	外来文化と日本の歴史	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26) 期限付テーマのため廃止 (26)
兼任	講師	<u>笹</u> 井悦子 (53)	平成25年4月	英語 4 a 英語 4 b					英語 4 a	授業運営上の理由によるクラス数減 (26)
兼任		佐々木康人		失語 4 b 民俗学を学ぶ					英語 4 b	
小八工	ייים דום	(45)		74H 1 C 1 W						

			设置時	・の計画			3	变	更 状		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏(年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備  考
兼任	講師	笹倉塩子 (64)	平成25年4月	フランス語 1 a フランス語 1 b フランス語 2 a フランス語 2 b フランス語 5 a フランス語 5 b							
兼任	講師	捧堅二 (64)	平成25年4月	政治学のすすめ							
兼任	講師	笹部昌利 (41)	平成25年4月	日本史の中の平和と戦争	兼任	講師	北泊詞 (4	兼太郎 1)	平成25年4月	日本史の中の平和と戦争	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	佐藤文子 (48)	平成25年4月	日本史の中の女性と社会を知ろう							
兼任	講師	佐藤眞史 (31)	平成26年4月	野外活動実習							
兼任	講師	ジェームズ・エド ワード・メローズ (32)	平成26年4月	上級外国語(英語4a) 上級外国語(英語4b)	兼任	講師	マイルグロー (4	-ガン	平成26年4月	上級外国語(英語4a) 上級外国語(英語4b)	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	ジェフ・スミ ス (41)	平成25年4月	上級外国語(英語2a) 上級外国語(英語2b)	兼任	講師	デビッ マレ (5	1	平成26年4月	上級外国語(英語2a) 上級外国語(英語2b)	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	塩見浩司 (52)	平成25年4月	ドイツ語 1 a ドイツ語 1 b ドイツ語 5 a ドイツ語 5 b							
兼任	講師	芝垣哲夫 (68)	平成26年4月								
兼任	講師	嶋田宏司 (52)	平成25年4月	現代にとって風景とは? 風景論—美の心のありか— ドイツ語 1 a ドイツ語 4 b ドイツ語 4 b						ドイツ語 1 a ドイツ語 1 b	授業運営上の理由によるクラス数減 (25) 授業運営上の理由によるクラス数減 (25)
兼任	講師	ジャン・ラマル (57)	平成26年4月	フランス語3a フランス語3b							
兼任	講師	朱一星 (55)	平成26年4月	中国語 4 a 中国語 4 b	-						
兼任	講師	ショーン・ R. ホワイト (49)	平成27年4月	英語 5 a 英語 5 b							
兼任	講師	神道美映子 (49)	平成25年4月	中国語 1 a 中国語 1 b							
兼任	講師	菅井康祐 (39)	平成25年4月	英語 6 a 英語 6 b							
兼任	講師	菅原福子 (56)	平成25年4月	スポーツ実習							
兼任	講師	杉原ペニー (53)	平成25年4月	上級外国語(英語1b)	兼任		オリバ ングポ (3	トーン		上級外国語(英語1b)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
					兼担	教授	奥田 (6		平成26年4月	上級外国語(英語 1 b)	授業運営上の理由による担任者変更(26)
兼任	講師	(33)	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう							
兼任	講師	住田一郎 (66)	平成25年4月	新しい人権論への招待							
兼任	講師	住山晋一 (45)	平成25年4月	社会と個人の心理学	-						
兼任	講師	石暁軍 (55) セフェリノ・	平成25年4月	中国と日本の文化交流 中国語 2 a 中国語 2 b							
兼任	講師	·	平成25年4月	スペイン語 6 a スペイン語 6 b							
兼任	講師	薗田千寿子 (53)	平成25年4月	上級外国語(英語 1 a)	兼任	講師	オリバ ングカ (3	トーン 8)		上級外国語(英語 1 a)	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
		(55)			兼任	講師	住屋 (6		平成26年4月	上級外国語(英語1a)	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	薗田浩一 (50)	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b							
兼任	講師	ダイアナ・ ウィーバー (61)	平成25年4月	英語 6 a 英語 6 b							

			设 置 時	: の計画			変	更 状		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備  考
兼任	講師	髙井昌吏 (40)	平成25年4月	スポーツ研究理論						
兼任	講師	高木千恵 (38)	平成25年4月	方言学入門	兼任	講師	松丸真大 (40)	平成25年4月	方言学入門	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	高木玲子	平成25年4月	ドイツ語 2 a ドイツ語 2 b	兼任	講師	志田章 (57)	平成25年4月	ドイツ語 2 a	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
<b>本</b> 正	마	(54)	十成25年4万	ドイツ語2b	兼任	講師	志田章 (57)	平成25年4月	ドイツ語 2 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	高橋博美 (41)	平成25年4月	スタディスキルゼミ						
兼任	講師	高橋正明 (69)	平成25年4月	地域再発見の旅	兼任	講師	小松原尚 (57)	平成26年4月	地域再発見の旅	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	武永淳 (60)	平成25年4月	憲法と時事問題 日本国憲法						
兼任	講師	竹村和也 (50)	平成25年4月	法の哲学	兼担	教授教授	角田猛之 (58) 角田猛之		法の哲学 	授業運営上の理由による担任者変更 (25) 数学上の理由により、名称変更のうえ担任者変更 (26)
兼任	講師	 竹村敏彦 (37)	平成25年4月	基礎からのミクロ経済学	兼任	講師	(58) 宮岡暁 (29)	平成26年4月	基礎からのミクロ経済学	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	ナンチョフ	平成25年4月	フランス語 6 a			(20)			
兼任	講師	十刀掛份之	平成25年4月	学生生活とリスク						
兼任	講師	÷ = + ±	平成25年4月	文章力をみがく						
兼任	講師	田中稔 (70)	平成25年4月	身の回りの化学	兼任	講師	田中正宣 (69)	平成25年4月	身の回りの化学	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	田中弥生 (36)	平成25年4月	中国語 1 a 中国語 1 b						
兼任	講師	張明和 (60)	平成25年4月	中国語 2 a 中国語 2 b						
兼任	講師	張麗華 (60)	平成25年4月	中国語 2 a 中国語 2 b						
兼任	講師	陳於華 (50)	平成25年4月	中国語 5 a 中国語 5 b						
兼任	講師	槻本邦夫 (70)	平成25年4月	日本の流通を知ろう					日本の流通を知ろう	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	講師	辻 <b>勢都</b> (55)		英語 3 a 英語 3 b						
兼任	講師	(43)	平成25年4月	日本社会の成熟と変動を知ろう						
兼任	講師	妻鳥千鶴子 (55)	平成25年4月	上級外国語(英語3a) 上級外国語(英語3b)						
兼任	講師	(44)	平成25年4月	脳死・安楽死・尊厳死					生と死の倫理学	全学共通科目改編による科目名称の変更 (25)
兼任	講師	ティモシー・L. メ ドロック (46)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	兼任	講師	カラム・ア ダムソン (42)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	(54)	平成25年4月	聖典と宗教思想						
兼任	講師	寺尾江利子 (45)	平成25年4月	スペイン語 1 a スペイン語 1 b						
兼任	講師	東郷直子 (61)	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b 英語 4 a 英語 4 b						
兼任	講師	徳成外志子 (63)	平成25年4月	朝鮮語 1 a 朝鮮語 1 b 朝鮮語 3 a 朝鮮語 3 b						
兼任	講師	冨田宏治 (53)	平成25年4月	政治学のすすめ						
兼任	講師	直島正樹 (38)	平成25年4月	2 1世紀の人間支援	兼担	助教	森田亜矢子 (39)	平成25年4月	21世紀の人間支援	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	永井芳和 (65)		関西文化圏と関西大学					 関西文化圏と関西大学	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	講師	(31)		社会学で学ぶ現代社会 社会学入門						
兼任	講師	中島拓男 (67)	平成25年4月	生物と環境						

		Ī		の計画			変		更 状		
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齡)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	中島啓樹 (48)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b							
兼任	講師	中辻武 (62)	平成25年4月	技術と社会 科学と文化							
兼任	講師	永野正弘 (66)	平成25年4月	環境と社会						環境と社会	期限付テーマのため廃止 (26)
兼任	講師	中葉芳子 (42)	平成25年4月	文章力をみがく							
兼任	講師	中村光世 (63)	平成25年4月	論理的に考える							
兼任	講師	中村直人 (40)	平成25年4月	日本の地域史を考える	兼任	講師	樋口健2 (39)		平成25年4月	日本の地域史を考える	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	行木衣吹 (42)	平成25年4月	スタディスキルゼミ							
兼任	講師	西垣悦代 (55)	平成25年4月	学生生活とリスク							
並に	= # 台本	西川卓志	亚式05年4日	アジアの中の日本歴史	兼任	講師	合田茂 (53)		平成25年4月	アジアの中の日本歴史	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	(58)	平成25年4月	アジアの中の日本歴史	兼任	講師	上杉彰 (42)		平成26年4月	アジアの中の日本歴史	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	西村多嘉子 (69)	平成25年4月	日本の消費生活を見つめる						日本の消費生活を見つめる	全学共通科目改編による科目の廃止 (25)
兼任	講師	野田孝子 (64)	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b 英語 4 a 英語 4 b	兼任	講師	北島美 (44)	咲	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	野浪嗣生 (66)	平成25年4月	世界の地域文化を知ろう						世界の地域文化を知ろう	授業運営上の理由による担任者減 (26)
兼任	講師	則藤力 (69)	平成27年4月	英語 5 a 英語 5 b							
兼任	講師	バクンエレ ナ (47)	平成25年4月	ロシアの基礎知識 b ロシア語 2 a ロシア語 2 b ロシア語 6 a ロシア語 6 b						ロシアの基礎知識 b	期限付テーマのため廃止 (26)
兼任	講師	橋本昭典 (44)	平成25年4月	わかる諸子百家							
兼任	講師	長谷川孝治 (65)	平成25年4月	地図の知恵、地図の思想							
兼任	講師	畑雅弘 (58)	平成25年4月	法学を学ぶ							
兼任	講師	濱本陽子 (59)	平成26年4月	英語 3 a 英語 3 b 英語 5 a 英語 5 b							
兼任	講師	林雅清 (33)	平成25年4月	中国語 1 a 中国語 1 b							
兼任	講師	范紫江 (44)	平成26年4月	中国語 3 a 中国語 3 b							
兼任	講師	龐 <b>新平</b> (58)	平成26年4月	中国語3a 中国語3b							
兼任	講師	東森勲 (62)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	兼任	講師	オリバ- ダマッ (42) ブレン			英語 1 a 英語 1 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
		(02)		<b>火品 I D</b>	兼任	講師	コッツワス (41)	フー	平成26年4月	英語 1 a 英語 1 b	授業運営上の理由による担任者変更 (26)
兼任	講師	樋口忠成 (64)		現代都市の生態とエスニシティ							
兼任	講師	氷野善寛 (33)	平成25年4月	中国語 1 a 中国語 1 b							
兼任	講師	平井昌也 (48)	平成25年4月	ドイツ語 1 a ドイツ語 1 b							
兼任	講師	平野愛子 (45)	平成25年4月	身体技法実習							
兼任	講師	廣田典子 (47)	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b 英語 3 a 英語 3 b 英語 4 a 英語 4 b							

		=======================================	设置時	・の計画			変	ξ	更 状	 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	房雪霏 (52)	平成26年4月	中国語 4 a 中国語 4 b							
兼任	講師	黄龍求 (46)	平成25年4月	風景論―美の心のありか― 現代にとって風景とは?							
兼任	講師	(37)	平成25年4月	文章力をみがく							
兼任	講師	(42)		スタディスキルゼミ							
兼任	講師	(43)		社会学入門 社会学で学ぶ現代社会							
兼任	講師	(04)	平成26年4月	人間支援実習			60 m	-n -L			
兼任	講師	(70)		物理を学ぶ(宇宙の科学)	兼任	講師	船田 (48		平成25年4月	物理を学ぶ(身の周りの物理現象)	授業運営上の理由による担任者およびテーマ変更 (25) (26)
兼任	講師	(57)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b							
兼任	講師	藤原崇人 (39)	平成25年4月	文章力をみがく							
兼任	講師	藤原曜 (40)	平成26年4月	フランス語 3 a フランス語 3 b フランス語 4 a フランス語 4 b							
兼任	講師	古田雅雄 (61)	平成25年4月	政治学のすすめ							
兼任	講師	ペーター・リンク (53)	平成26年4月	ドイツ語 3 a ドイツ語 3 b							
兼任	講師	ヘンリー・ダ トン・フォス ター (43)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	兼任	講師	デイt ト・ス ボク (48	ヴォ ダ	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	堀部功夫 (69)	平成25年4月	日本の近代文学を読む							
兼任	講師	洪敬姫 (44)	平成26年4月	朝鮮語 4 a 朝鮮語 4 b							
兼任	講師	(45)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	兼任	講師	マット ルーフ (39	b ス	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	マイケルマーシャ ル・パリッシュ (46)	平成26年4月	イングリッシュ・メディア・ラボ2 a イングリッシュ・メディア・ラボ2 b							
兼任	講師	前田淑江 (65)	平成27年4月	英語 5 a 英語 5 b							
兼任	講師	松田侑子 (31)	平成25年4月	世界の文学を味わう 世界の地域文化を知ろう							
兼任	講師	松本敦 (58)	平成25年4月	心理学を学ぶ							
兼任	講師	松本かおり (42)	平成25年4月	ロシアの基礎知識 b						ロシアの基礎知識 b	期限付テーマのため廃止 (26)
兼任	講師	松本直子 (40)	平成25年4月	美術からみる表現と理解	兼任	講師	加須屋 (50		平成25年4月	美術からみる表現と理解	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	水田憲志 (44)	平成25年4月	基礎からの情報処理							
兼任	講師	水田義一 (67)	平成25年4月	人文地理学を学ぶ							
兼任	講師	(40)	平成25年4月	日本人の宗教観							
兼任	講師	溝口貴子 (48)	平成26年4月	スポーツ実習							
兼任	講師	源淳 <del>子</del> (65)	平成25年4月	ジェンダーで読み解く戦争 新しい人権論への招待	兼任	講師	宮前千				教学上の理由による未開講 (25) 授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	實渊洋次	平成25年4月	文章力をみがく	- 10 II	ना र सर्पर	(48	;)		W. C. S. STEERING . ASSIGNATION	
兼任		味材白桝		数学を学ぶ(線形代数)							
兼任		二字法	T-*05 <b>-</b> 4 -	英語 2 a 英語 2 b							
兼任	講師	<b>宁</b>		現代社会とジェンダー							
兼任	講師	(40) 向正樹 (38)	平成25年4月	アジア史を学ぶ 文章力をみがく	兼任	講師	塩川信 (46	5)	平成25年4月	文章力をみがく	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
		(30)		スキルでのがく	兼任	講師	毛利芬 (36		平成25年4月	アジア史を学ぶ	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)

		Ī	设 置 時	・の計画			変	5	更 状	 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏(年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
兼任	講師	室山勝彦 (69)	平成25年4月	低炭素社会への道						低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
兼任	講師	森幸夫 (66)	平成26年4月	身体技法実習							
兼任	講師	森庸子 (57)	平成26年4月	英語 4 a 英語 4 b							
兼任	講師	森川香織 (31)	平成26年4月	スペイン語3a スペイン語3b							
兼任	講師	モンセラッ ト・ロイデ (37)	平成26年4月	スペイン語 4 a スペイン語 4 b							
兼任	講師	矢嶋巌 (45)	平成25年4月	旅から始める知の冒険							
兼任	講師	薮田良子 (61)	平成25年4月	英語 2 a 英語 2 b 英語 4 a 英語 4 b							
兼任	講師	山内紀嗣 (63)	平成25年4月	考古学を学ぶ	兼任	講師	森岡列 (62		平成25年4月	考古学を学ぶ	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	山﨑善弘 (44)	平成25年4月	日本の社会と生活の歴史							
兼任	講師	山本章雄 (60)	平成25年4月	スポーツ実習							
兼任	講師	山本晃輔 (32)	平成25年4月	子供から大人への過程を考える 心理学を学ぶ							
兼任	講師	弓削田綾乃 (39)		江戸と東京の『粋』を考える						江戸と東京の『粋』を考える	期限付テーマのため廃止(25)
兼任	講師	横井希 (40)	平成25年4月	英語 3 a 英語 3 b							
兼任	講師	横井靖仁 (46)	平成25年4月	日本の歴史を学ぶ	兼任	講師	木村 (41		平成25年4月	日本の歴史を学ぶ	授業運営上の理由による担任者変更 (25) (26)
兼任	講師	吉野裕介 (35)	平成25年4月	生活の中の経済学							
兼任	講師	リチャード・ ミラー (44)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b							
兼任	講師	柳偉達 (42)	平成25年4月	ビジネスを学ぶ 企業と社会							
兼任	講師	李力 (58)	平成27年4月	中国語 6 a 中国語 6 b							
兼任	講師	リンデン・ソープ (60)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b							
兼任	講師	ローラント・E・ ツァイトラー (63)	平成25年4月	ドイツ語 2 a ドイツ語 2 b							
兼任	講師	ロビン・ラ ス (57)	平成25年4月	英語 1 a 英語 1 b							
兼任	講師	若井敏明 (54)	平成25年4月	外来文化と日本の歴史	兼任	講師	佐藤健 (35	太郎 )	平成25年4月	外来文化と日本の歴史	授業運営上の理由による担任者変更 (25)
兼任	講師	和久宗利 (65)	平成25年4月	スポーツ実習							
兼任	講師	鷲原知宏 (42)	平成25年4月	論理的に考える							
兼任	講師	渡部洋 (52)	平成25年4月	中国語 4 a 中国語 4 b							
兼任	講師	和田喜彦 (52)	平成25年4月	低炭素社会への道			三中四	<b>보고</b>		低炭素社会への道	全学共通科目改編によるテーマの廃止 (25)
					兼任		三宅隊 (30 三宅隊	) 旦フ		スペイン語 1 a	授業運営上の理由によるクラス数増 (25)
					兼任		(30	)		スペイン語 1 b	授業運営上の理由によるクラス数増 (25)
							7			スペイン語2a スペイン語2b	授業運営上の理由によるクラス数増(25)
					兼任		メス・タス	亩			授業運営上の理由によるクラス数増(25)
					兼任 ——— 兼任		(57	)			授業運営上の理由による担当者追加 (25) 授業運営上の理由による担当者追加 (25)
					兼任		奥貫麻	标紀			授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任		(41 米澤	) 優			授業運営上の理由による担当者追加(25)
					兼任		(37 毛利達	<i>)</i> 英介			授業運営上の理由による担当者追加 (25)
					I	<u> </u>	(35	)			

			i	設 置 時	の計画				更 状	 況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
						兼任	講師	(39)	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼任	講師	(41)	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼任	講師	(42)	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼任	講師	(42)	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼担	教授	(48)	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼任	講師	(54)	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼任	講師	安永拓史 (51)	平成25年4月	スタディスキルゼミ	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼任	講師	(38)	平成25年4月	論理的に考える	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼任	講師	(ZI)	平成25年4月	心理学を学ぶ	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼任	講師	(42)	平成25年4月	心理学を学ぶ	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼担	教授	(65)	平成25年4月	心理学を学ぶ	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼任	講師	(42)	平成25年4月	メディアリテラシー	授業運営上の理由による担当者追加 (25)
						兼任	講師	吉本佳生 (49)	平成25年4月	優良企業の見分け方	全学共通科目改編による科目追加 (25)
						兼担	教授	坂口順也 (41)	平成25年4月	強い会社のマネジメントを探る	全学共通科目改編による科目追加 (25)
						兼担	准教授	(41)	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼担	教授	髙野一彦 (50)	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼担	准教授	(44)	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼担	准教授	(40)	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼担	教授	(59)	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼担	教授	(04)	平成25年4月	都市のくらしと安全	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼担	助教	(32)	平成25年4月	自然科学史を学ぶ	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼任	講師	(63)	平成25年4月	数学を学ぶ(微分・積分)	授業運営上の理由によるテーマ追加 (25)
						兼任	講師	(33)	平成25年4月	気象と気候を学ぶ	全学共通科目改編による科目追加 (25)
						兼担	准教授	(43)	平成25年4月	野外活動実習	授業運営上の理由によるクラス数増 (25)
						兼担	准教授	(31)	平成25年4月	野外活動実習	授業運営上の理由によるクラス数増 (25)
						兼担	教授	市川訓敏 (63)	平成25年4月	日本の近現代史と関西大学-知の群像	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼担	教授	(54)	平成25年4月	関西大学ピア・コミュニティ入門	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼任	講師	(42)	平成25年4月	関西大学ピア・コミュニティ入門	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼任	講師	小山昭夫 (64)	平成25年4月	環境と社会	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
										環境と社会	期限付テーマのため廃止(26)
						兼担	教授	市原靖久 (57)	平成25年4月	"みず"から育てる関大ブランド	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
						兼任	講師	奥貫麻紀 (41)	平成25年4月	"みず"から育てる関大ブランド	授業運営上の理由による担任者追加 (25)
										"みず"から育てる関大ブランド	期限付テーマのため廃止(26)
						兼担	准教授	長谷川伸 (47)	平成25年4月	関大生の私にできること〜被災地(大槌町)に向き合う〜	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	与謝野有紀 (52)	平成25年4月	関大生の私にできること〜被災地(大槌町)に向き合う〜	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	准教授	(47)	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	髙橋隆博 (68)	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	(65)	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	(54)	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	関屋俊彦 (67)	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	口古水铺	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	<b>森下伷</b>	平成25年4月	おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマとして新規開講 (25)
	<u> </u>			<u>.                                      </u>		II		(00)		1	1

				設 置 時	の計画			変	更 1	 た	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢	就任予定年	担当授業科目名	備考
										おもろい大阪をガクモンする	期限付テーマのため廃止(26)
						兼担	教授	澤山利戊 (48)	平成25年4	月 国際協力ボランティアの体験に学ぶ	期限付テーマとして新規開講 (25)
										国際協力ボランティアの体験に学ぶ	期限付テーマのため廃止(26)
						兼任	講師	竹内啓三 (64)	平成25年4	教育政策と学校教育	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	澤山利戊 (48)	平成25年4	目 ボランティアの理論とワークショップ	期限付テーマとして新規開講 (25)
										ボランティアの理論とワークショップ	期限付テーマのため廃止(26)
						兼任	講師	近藤剛史 (49)	十成25年4	法実務入門	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	三浦真琴 (54)	平成25年4	門学内留学ノススメ	期限付テーマとして新規開講(25)
						兼担	教授	澤山利戊 (48)	平成25年4	門学内留学ノススメ	期限付テーマとして新規開講(25)
						兼担	教授	村上幸隆 (58)	平成25年4	法実務講義	期限付テーマとして新規開講(25)
						兼担	教授	若松陽子 (63)	十成25年4	法実務講義	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼任	講師	小松陽一 (64)	郎 平成25年4	法実務講義	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	松本哲況 (66)	平成25年4	裁判制度	期限付テーマとして新規開講 (25)
						兼担	教授	三浦潤 (66)	平成25年4	裁判制度	期限付テーマとして新規開講(25)
						兼担	教授	山本敏幸 (58)	平成26年4	目 アイディアをデザインする	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	和田隆宏 (56)	平成26年4	月 Fukushima原発事故から考える	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼任	講師	小山昭夫 (65)	平成26年4	月 Fukushima原発事故から考える	期限付テーマとして新規開講(26)
						兼担	教授	木庭元晴 (65)	平成26年4	月 Fukushima原発事故から考える	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	斉藤了文 (61)	平成26年4	月 Fukushima原発事故から考える	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼任	講師	樫本喜- (49)	平成26年4	月 Fukushima原発事故から考える	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼任	講師	弓削田綾 (41)	乃 平成26年4	東京発見―「今」を知る・発信する―(早稲田大学連携講座)[	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼任	講師	マスワナ紗矢 (35)	子 平成26年4	東京発見―「今」を知る・発信する―(早稲田大学連携講座)[	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼任	講師	奥貫麻約 (42)	平成26年4	用 農作体験から学ぶ地域の営み	[期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	山本敏幸 (58)	平成26年4	用 農作体験から学ぶ地域の営み	[期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	久保宏之 (59)	平成26年4	用 判例に見る大阪の都市と歴史	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	木下智虫 (57)	平成26年4	用 判例に見る大阪の都市と歴史	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	川口浩- (55)	平成26年4	目 判例に見る大阪の都市と歴史	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	山本秀樹 (55)	平成26年4	<b>月</b> 環境再生のためのリスクマネジメント	・期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	助教		美 平成26年4	日本とロシア	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼任		角伸明 (58)		日本とロシア	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼任	講師	高島尚生	平成26年4	日本とロシア	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼任	講師	ゴヴォルノ		日本とロシア	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	助教	小田桐奈 (29)	美 平成26年4	目 ユーラシア諸民族の言語と文化	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼任		高島尚生 (44)	_		期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	三浦真琴 (55)	平成26年4	月 共通教養ゼミ(文章の達人を目指す)	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	ー (33) 中澤務 (49)	平成26年4	円 共通教養ゼミ (論理的・批判的思考力を身につける)	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	(49) 松本哲況 (67)	人 平成26年4	月 共通教養ゼミ (法実務を学ぶ・活かす)	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担		森岡安康	平成26年4	円 共通教養ゼミ (法実務を学ぶ・活かす)	期限付テーマとして新規開講(26)
						兼担		(65) 宮本勝治 (60)	<b>与</b> 平成26年4	月 共通教養ゼミ(ビジネス言語に強くなる)	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	-	(69) 清水涼子	平成26年4	月 共通教養ゼミ(ビジネス言語に強くなる)	期限付テーマとして新規開講(26)
						兼担		(55) 澤山利広	平成26年4	国際協力の基礎を学ぶ	期限付テーマとして新規開講(26)
						S100 1-22		(49)	== 1 1		The state of the s

				設置時	の計画				变	更 状	況	
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 (年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏(年	名 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	備考
						兼担	教授	澤山 (4	利広 9)	平成26年4月	国際協力ボランティアの理論を学ぶ	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	澤山 (4		平成26年4月	国際協力レディネス	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼担	教授	澤山 (4		平成26年4月	国際協力フォローアップ	期限付テーマとして新規開講 (26)
						兼任	講師	富田(6	福代 0)	平成26年4月	教育概説	教職課程認定のため、科目追加(26)
						兼任	講師	(6		平成26年4月	教育概説	教職課程認定のため、科目追加(26)
						兼任	講師	夬 (4		平成26年4月	教育概説	教職課程認定のため、科目追加(26)
						兼任	講師	米津 (6		平成26年4月	教育概説	教職課程認定のため、科目追加(26)
						兼任	講師	小野》 (6	萬由美 0)	平成26年4月	教育概説	教職課程認定のため、科目追加 (26)
						兼担	教授	三浦 (5	真琴 5)	平成26年4月	教育概説	教職課程認定のため、科目追加 (26)
						兼任	講師	今西 (6	幸蔵 6)	平成26年4月	教育概説	教職課程認定のため、科目追加 (26)
						兼任	講師	齋藤 (4	尚志 2)	平成26年4月	教育原理	教職課程認定のため、科目追加 (26)
						兼任	講師	上田 (4	浩史 9)	平成26年4月	教育原理	教職課程認定のため、科目追加(26)
						兼任	講師	李月 (5	月順 9)	平成26年4月	教育原理	教職課程認定のため、科目追加 (26)
						兼任	講師	保田 (4		平成26年4月	教育原理	教職課程認定のため、科目追加 (26)
						兼任	講師	山 <sup>4</sup> (5	5淳 0)	平成26年4月	教育原理	教職課程認定のため、科目追加 (26)

(注)・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に 所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、<u>「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢</u>を、<u>「変更状況」には平成26年5月1日現在の満年齢</u>を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は,変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・ <mark>認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合</mark>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画 変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任 教員として授業等を担当することは出来ません。
- ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」,変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。

なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度 ()書き等のみを記入してください。

# (2) 専任教員数

		Ē	设置	時 の 計 画			変	更	状 況	年	齢構成
教 授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	:講師	助教	計	定年規定の 定める定年 年齢	定年を延長 している教員数
4	4	0	0	8	5	3	0	0	8	65	1
( 4 )	( 4 )	( 0 )	( 0 )	( 8 )	[ 1 ]	[ Δ1 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	歳	名

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成26年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
  - ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 および、平成26年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている

# (3) 専任教員辞任等の理由 (該当なし)

番号	職 位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			
3			

- (注)・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合。赤字にて記入するとともに、「辞任(就任辞退

を含む)等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してく	
(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	(該当なし)

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項に対する履行状況等 (該当なし)

区 分	留意事項	履行状況	未履行事項について の実施計画
設置時			
(〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)			

- (注)・「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項(<u>学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、 報告年度を(<u>)書き</u>で付記してください。
  - 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する 履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付 してください。
  - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

## 7 その他全般的事項

### <政策創造学部 国際アジア法政策学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	①高等学校教諭一種免許状(公民)の教職課程認定 適用時期 平成26年4月1日

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
  - ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については 適宜項目を設けてください。(記入例参照)
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

#### (全学での取り組み)

- ① 実施体制
  - a 委員会の設置状況

全学的な組織である教育推進部のもとに、教育開発支援センター委員会を設置している。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

教育開発支援センター委員会は月1回開催し、各学部から選出された専任教員が委員として出席している。

c 委員会の審議事項等

FD・教育開発支援に関する事項(①センターの事業計画及び執行に関する事項、②センターの実施事業に関する事項、③センターの顧問及び研究員の人事に関する事項、④その他センターの運営に関する重要事項)

- ② 実施状況
  - a 実施内容
    - ① FDフォーラム
    - ② ランチョンセミナー
    - ③ 日常的FD懇話会
    - ④ 新任教員 F D 研修会
    - ⑤ パソコン活用講習会
    - ⑥ 紀要『関西大学高等教育研究』の発行
    - ⑦ ニューズレターの発行
  - b 実施方法
    - ① 学内外から講師を招き講演またはワークショップ形式で実施
    - ② ワークショップ形式及び実習形式で実施
    - ③ 学内講師が講演またはワークショップ形式で実施
    - ④ ワークショップ形式で実施(参加者間でディスカッション)
    - ⑤ ITセンターの講師による実習形式で実施(ITセンターとの共催)
    - ⑥ 高等教育に関する研究論文、実践報告等を掲載
    - ⑦ 学内のFD関連行事およびFD関連プロジェクトの進捗報告等を掲載
  - c 開催状況(教員の参加状況含む)
    - ① 年2回開催〔参加者数:61名(7月12日)、64名(1月25日)〕
    - ② 年6回開催〔参加者数:9名(6月6日)、16名(7月4日)、5名(11月7日)、 5名(11月21日)、7名(12月5日)、5名(12月19日)〕
    - ③ 年3回開催〔参加者数:9名(6月14日)、8名(6月20日)、9名(10月31日)〕
    - ④ 年1回開催〔参加者数:12名(4月20日)〕
    - ⑤ 年2回開催〔参加者数: 4名(9月3日~18日)、52名(3月7日~14日)〕
    - ⑥ 年1回発行
    - ⑦ 年3回発行

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
  - ① 内容を通して得た知見やノウハウを授業改善に活用 (例:アクティブラーニングの方法、道具、環境)
  - ② クリッカーやCEAS、授業支援システム等、学内で活用可能なICT機器・システムの活用促進、 グループワークの手法・実践事例の紹介によるアクティブ・ラーニング型授業の普及促進
  - ③ 論文の講読、教員・研究員等の研究成果の共有等、教職員が高等教育を考え実践していく際に有効だと思われる成果等を共有することで、授業改善等に活用
  - ④ 教員間のネットワーク形成による授業改善に関する情報交換の活性化 および教育開発支援センターの利活用促進
  - ⑤ 授業におけるPowerPoint等のICT活用が促進
  - ⑥ 高等教育における最新の授業実践事例や研究を含む掲載内容を通して得た知見やノウハウを授業改善に活用 (例:Active Learningの理論と実践に関する一考察)
  - ⑦ 教育開発支援センターの利活用促進

(例:授業を支援する学生(TA、LA(Learning Assistant)等)の活用促進)

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期

春学期(中間:5月、最終:7月)及び秋学期(中間:10月、最終:1月)に実施

b 教員や学生への公開状況. 方法等

中間アンケートはWeb方式、最終アンケートは紙方式で実施 実施結果はWeb(インフォメーションシステム)を通じて教員へフィードバック 実施結果及び実施結果に対する教員のコメントはWeb(インフォメーションシステム)を通じて公開可能

(政策創造学部での取り組み)

- ① 実施体制
  - a 委員会の設置状況

学部執行部の教学主任2名が中心となって、学科単位ではなく学部全体のFD活動を実施している。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

各セメスター中に2~3回程度、FD研究会を開催している。内容に応じて非常勤講師も交え、専任教員は原則 全員参加で実施している。

c 委員会の審議事項等

FD・教育開発支援に関する事項(①成績評価について、②授業方法について)

- ② 実施状況
  - a 実施内容
    - ① FD研究会
  - b 実施方法
    - ① 参加者によるワークショップ形式で実施

前セメスター開講の全科目の成績評価についてデータを基に全員で内容を吟味 授業内容の紹介と工夫点についての情報交換

カリキュラム、クラス編制などについての意見交換

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
  - ① 年3回開催〔参加者数:20名(4月24日)、21名(7月10日)、20名(10月9日)〕
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
  - ① 内容を通して得た知見やノウハウを授業改善に活用

GPAレベルの一定化

少人数教育における学生の積極的参加促進

ネット上の情報活用についての意識喚起と過剰依存への抑制

- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
  - 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 自己点検・評価等に関する事項
- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

本学では、平成6年4月に関西大学自己点検・評価委員会が設置され、全学的な教育・研究水準の向上を図るべく、自己点検・評価活動を2年に1度の周期で行い、『自己点検・評価報告書』を作成している。本学部も平成19年4月の学部発足に伴い、同年5月に「政策創造学部自己点検・評価委員会規程」を制定し、政策創造学部自己点検・評価委員会(以下、「評価委員会」と呼ぶ)を設置した。構成員は、副学部長、政策創造学部専任教員から選出された委員3名、及び学事局学部・大学院事務グループの事務職員1名で構成されている。

評価委員会は、学部教育水準の向上、学部教育理念に基づいた自己点検・評価の項目と内容を設定、検討してきた。 それは、学部の教育研究状況を把握しつつ、今後の新しい動きに着目し、見直しと反省の上に立って自己点検・評価の 充実を図ろうとするものである。これによって、学部運営の方向性が明確になるものと考えられる。

本学の自己点検・評価活動に係る自己点検・評価報告書は、刊行および大学ホームページ上で公表している。平成26年度はその作成年度に当たり平成27年3月に刊行を予定している。また、本学部の自己点検・評価活動として前述のFD研究会ならびに学部執行部会において継続的に実施している。

国際アジア法政策学科の入学試験結果として、平成25年度一般入学試験(センター利用入学試験含む)においては920名の志願者が出願しており、推薦入試による合格者と合わせて、89名の入学者を確保している。平成26年度一般入学試験(センター利用入学試験含む)においては735名の志願者が出願し、推薦入学試験による合格者と合わせて、87名の入学者を確保している。設置趣旨書に記した通り、国際的なコンテクストにおける法政策学という新たな教育分野に対してしっかりとした社会的ニーズが存在することが証明されたものと思われる。

入学者については、2年次の第4セメスターまでは、学科の別を問わず政策創造学部生全員が共通カリキュラムを履修することになっている。設置趣意書において記した通り、本学部では、あらゆる分野で既存の枠組にとらわれない問題発見、分析、処理、そして解決への基礎学力を備えた人材を育成するために、法学、政治学、経済学、経営学及び商学を主とした社会科学全般の基礎的教養とアカデミック・スキルを、1・2年次の段階において習得させることを目指している。それに従って、入学してきた国際アジア法政策学科生も政策学科生とともに導入科目を中心とした所定のカリキュラムを受講し、問題なく初年次の課程を修了している。これにより、平成26年度秋学期から開講される展開科目を履修していく上で必要とされる基礎的能力を習得させるという所定の目的を達することができたものと考えている。

本学部では、1年次から4年次の卒業論文作成に及ぶ教育カリキュラムを体系立てて構築しているが、1年次学生には、演習科目として「導入ゼミI」を平成25年度は25クラス開講し、すべての学生に演習参加の機会を提供している。これによって、設置趣意書に示した少人数・双方向の授業形態を実現させ、きめ細やかな学生指導を徹底している。また、政策創造学部では、学部創設時より情報リテラシー能力の開発や英語コミュニケーションカ向上を重視した教育カリキュラムを設定しているが、国際アジア法政策学科生も、これらの科目を履修しその能力を向上させている。これにより、設置趣意書にある情報処理能力ならびに外国語運用能力の開発という目的を達成する機会を提供している。

また、本学部では従来から以上のような教育システムを内外に積極的に発信している。例えば、学生の学力をGPA (Grade Point Average) として表示する制度を導入している。これによって各学生は、授業への習熟度を正確に把握することが可能となっている。さらに、講義内容、試験結果の統計、教員情報、奨学金、紀要(政策創造研究)などにわたる内容について、ホームページ、冊子、パンフレット、CD-ROM等各種のメディアを通じて学生及び保護者にも積極的に伝えている。こうした情報公開によって、教育活動への社会からの評価を仰ぎ、より一層の充実を図っていく努力を継続的に行っている。

自己点検・評価という作業についてみれば、それを恒常的かつ組織的に実施していくためには、評価委員会だけでなく、学部執行部、専任教員との連携や情報交換が必要である。そのために、学部教授会などで、恒常的に議論を行っていくことが必要とされる。そのために、本学部では、ファカルティ・ディベロプメント研究会(以下、「FD研究会」と呼ぶ)を設けている。これは、教員の教育能力向上への方策を適切かつ効果的に行うための組織であり、教授会終了後に定期的に実施している。また、全学に設けられた教育推進部のFDプログラムにおいて、本学部に効果があると判断されるプログラムには積極的に参加して研修を行っている。内容は、以下の3点である。第一に、政策創造学部プログラムとして、FD研究会において、①定期的な模擬授業の設定とそれへの参加、②教育方法の専門家による実践的指導について議論する。また、学生による授業評価を実施して、その結果を授業改善に反映させる。第二に、専門分野ごとに教材開発及び教育方法研究プログラムとして、①授業内容に関する事前会議、②事例研究、フィールドワークのための資料の共同開発、③授業改善策の提案・作成、相互利用を行うことである。第三に、その他の研修として、事例研究、フィールドワークの研修会への参加、各界の実務家等を招いての研究会・講演会を行うことによって教員の質的向上を目指している。

- ② 自己点検·評価報告書
  - a 公表(予定)時期
    - 平成27年3月末日
  - b 公表方法
    - ・自己点検・評価報告書を刊行し、大学ホームページ上で公表(平成27年3月31日付)
    - ※これまで隔年に自己点検・評価報告書を刊行していたが、平成23年度以降は3年に一度刊行する扱いとして おり、平成26年度はその作成年度に当たるため、平成27年3月に刊行を予定している。
- ③ 認証評価を受ける計画
  - ・平成24年度に公益財団法人大学基準協会で機関別認証評価を受審し、平成25年3月8日付で適合認定を受けた。 認定期間(2013(平成25)年4月1日~2020(平成32)年3月31日) なお、次回の機関別認証評価は2018(平成30)年に受審することを予定している。
  - (注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。
    - また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

# (4) 情報公表に関する事項

〇 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(  有  )
b 公表時期(未公表の場合は予定時期)	( 平成 26 年 7 月 31 日 )